

厚生病院マルチエアコン改修工事（3工区）

図 面 リ ス ト		
図 番	図 面 名 称	縮 尺
M - 01	表紙・図面リスト	S=NS
M - 02	機械設備工事特記仕様書（1）	S=NS
M - 03	機械設備工事特記仕様書（2）	S=NS
M - 04	全体配置図・付近見取図・概略工程表	S=1/600
M - 05	冷暖房設備 機器表(改修後)	S=NS
M - 06	冷暖房設備 外来・中央診療棟 地階平面図(改修後)	S=1/150
M - 07	冷暖房設備 外来・中央診療棟 4階平面図(改修後)	S=1/150
M - 08	冷暖房設備 病棟 1階平面図(改修後)	S=1/150
M - 09	冷暖房設備 病棟 2～4階平面図(改修後)	S=1/150
M - 10	冷暖房設備 病棟 5・6・屋上階平面図(改修後)	S=1/150
M - 11	冷暖房設備 冷媒管系統図(改修前・改修後)	S=NS
M - 12	自動制御設備 系統図(改修前・改修後)	S=NS
M - 13	冷暖房設備 機器表(改修前)	S=NS
M - 14	冷暖房設備 外来・中央診療棟 地階平面図(改修前)	S=1/150
M - 15	冷暖房設備 外来・中央診療棟 4階平面図(改修前)	S=1/150
M - 16	冷暖房設備 病棟 1階平面図(改修前)	S=1/150
M - 17	冷暖房設備 病棟 2～4階平面図(改修前)	S=1/150
M - 18	冷暖房設備 病棟 5・6・屋上階平面図(改修前)	S=1/150
E - 01	動力盤 結線図（改修前・後）	S=NS
E - 02	外来・中央診療棟地階 動力設備 平面図	S=1/150
E - 03	外来・中央診療棟4階 動力設備 平面図	S=1/150
E - 04	病棟地階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 05	病棟1階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 06	病棟2階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 07	病棟3階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 08	病棟4階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 09	病棟5階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 10	病棟6階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 11	病棟7階 動力設備 平面図	S=1/100
E - 12	病棟屋上階 動力設備 平面図	S=1/100



機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

1 工 事 場 所 倉吉市東昭和町150番地

2 建 物 概 要

番 号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	外来・中央診療棟	SRC	7F・B1F	11,433.20	(6) 項 イ	
2	病棟	SRC	7F・B1F	11,382.06	(6) 項 イ	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工 事 種 目 (◎ 印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番 号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
● 空気調和設備								
◎ 冷暖房設備		○	○					
● 換気設備								
● 排煙設備								
◎ 自動制御設備		○	○					
● 衛生器具設備								
● 給水設備								
● 排水設備								
● 給湯設備								
● ガス設備								
● 浄化槽設備								
● 消火設備								
● さく井設備								
◎ 電気設備工事		○	○					
◎ 建築工事		○	○					

4 設 備 概 要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

◎ 印の付いたものを適用する。

	項 目	設 備 概 要
空 気 調 和 及 冷 暖 房 設 備	● 空気調和設備	● 単一ダクト方式 ● 各階ユニット方式 ● ダクト併用ファンコイルユニット方式
	◎ 冷暖房設備	● ファンコイルユニット方式 ◎ パッケージ方式
	● 暖房設備	● 温水暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房 (● 局所式 ● 中央式) ● 床暖房
	◎ 熱源	◎ 電気 ● 灯油 ● A 重油 ● ガス ● バイオマス
	◎ 主要熱源機器	● 鋼製ボイラー ● 鋳鉄製ボイラー ● 真空式温水発生機 ● 無圧式温水発生器 ● チリングユニット ● スクリュー冷凍機 ● 遠心冷凍機 ● 吸収式冷凍機 ● 直置き吸収式冷温水機 ● 小形吸収式冷温水機ユニット ● バイオマスボイラー ● ルームエアコン ◎ ヒートポンプパッケージエアコン (マルチタイプ ◎ 有 ● 無) ● 温風暖房機 ● F F 暖房機 ● その他 ()
換 気 設 備	● 第一種	● 第二種 ● 第三種
	排煙設備	● 機械排煙 (適用法規 ● 建基法 ● 消防法)
	自動制御設備	● 電気式 ● 電子式 ● デジタル式
衛 生 設 備	● 給水設備	給水方式 ● 水道直結方式 ● 高置水槽方式 ● ポンプ直送方式 ● 増圧給水方式 水源 ● 水道水 ● 井水
	● 排水設備	排水方式 ● 自然流下 ● ポンプ排水 (● 汚水 ● 雑排水 ● 雨水) 放 流 先 ● 汚 水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 軽 排 水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 雨 水 ● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 浄 化 槽 処 理 方 式 ● 小規模合併 ● 合併 処理水放流先 ● 排水路 ● 側溝 ● 河川
	● 給湯設備	● 局所式 (● ガス ● 油 ● 電気) ● 中央式 (● 油 ● ガス ● 電気)
	● 消火設備	● 屋内消火栓 ● 屋外消火栓 ● 連結給水管 ● 連結放水 ● スプリンクラー ● 泡消火 ● 粉末消火装置 ● 不活性ガス消火 (● 窒素 ● 窒素系) ● ハロゲン化物消火
	● ガス設備	● 都市ガス (MJ/Nm3) ● 液化石油ガス

II. 特 記 仕 様

1 一 般 事 項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書等のうち、
- ◎ 印の付いたものによる。
 - ◎ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準仕様書」という。）
 - ◎ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
 - ◎ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準図」という。）
- (2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和4年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。
- (3) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特 記 事 項

- (1) 項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は ◎ 印の付いたものを適用する。
- ◎ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ◎ 印と ⊗ 印の付いた場合は両方を適用する。
- (3) 一般共通事項のうち () 項は、● 建 築 ● 電気設備 工事特記仕様書による。

一
般
共
通
事
項

① 官公署その他への手続

② 電気保安技術者

3 工事安全計画書等

④ 発生材の分析及び処理

⑤ 機材等

⑥ 機材の品質・性能証明

⑦ 機材の承諾図

⑧ 図形等の表示

⑨ 電気容量及び機器表示

⑩ 技能士の適用

⑪ 施工図等

⑫ 完成写真等

工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。

工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。

建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。

引渡しを要するもの

※ 無し ● 有り ()

引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。

特別管理産業廃棄物

※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● 廃石綿 (配管用保温材) ● P C B使用機器 ●)

アスベスト含有設備資機材 (ガスケット、パッキン、たわみ継手等の石綿含有廃棄物) は関係法令に従い適切に処理を行う。

P C B使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。

撤去予定機器の微量P C B分析 ※ 無し ● 有り

再生資源化を図るもの

※ 無し ● 有り (● コンクリート塊 ● アスファルトコンクリート塊 ●)

本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。

J I S等のマーク及び評価書のある機材を使用する場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2 (3)の品質及び性能を有することの性能を有することの証明となる資料の提出を省略できる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績等は除く。

機械設備工事機材承諾図様式集 (令和4年版) によるほか、監督職員の指示による。

機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。

機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。

電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。

下記により適用する技能士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行う。また、そのものが技能士であることが分かる名札 (下図参考) を常時着用する。

◎ 配管 (◎ 1 級 ● 2 級) ◎ 熱絶縁施工 (● 1 級 ◎ 2 級)

◎ 冷凍空調と機器施工 (◎ 1 級 ● 2 級) ● 建築板金 (● 1 級 ● 2 級)

《技能士名札参考図》

55 mm

技 能 士

職 種 配管

作業名 建築配管作業

級 別 1級

氏 名 ○山○夫

勤務先 ○○工務店

自 宅 鳥取市

技能士番号 00-0-000-00-0000

発 行 ○○○○○○○○ 印

写真 (30×40程度)

90 mm

技能士の職種により色を変えることも可

技能士の種別

技能士の級の別

技能士本人の住所地

名札の発行元

主要事項 (職種、作業名、級別、氏名、住所地、技能士番号、発行元、本人写真) が記載があればレイアウトは問わない。

提出した施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用权は発注者に移譲するものとする。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1 部 ● 部	◎ 要 ● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2 部 ● 部	◎ 要 ● 不要

一

般

共

通

事

項

⑬ 完成図等

区 分	名 称	部 数
※ 完成図原図	完成図 ● 原紙 ⊗ C A D データ ⊗ P D F データ 施工図 ● 原紙 ◎ C A D データ ◎ P D F データ	1 部
※ 完成図 2 つ折製本	⊗ 完成図 ⊗ 完成図 (縮小版) ◎ 施工図	※ 2 部 ● 部
※ 完成図書	● 完成図 (縮小版) ※ 主要機器図 ※ 試験成績書	※ 2 部 ● 部
※ 保守用説明書 (A 4 版ファイル)	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2 部 ● 部
※ 保証書		1 部
※ 官公署の届出書類		1 部
◎ 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

14 他工事との取合

他工事との取り合い		建 築	電気設備	機械設備
● コンクリート壁、床、梁貫通部	スリーブ・箱入 補 強	● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 鉄骨造の開口及び補強		※ ● ●	● ● ●	● ● ●
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)		● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 埋込分電盤・端子盤・ブルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮 枠 補 強	● ● ※	● ● ●	● ● ●
● O A フロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 埋込形機器取付用の天井・壁の切込加工及び下地の補強	切 り 込 み 補 強	● ● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ		※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 電気室、自家発電室などの基礎及びビット (蓋を含む)		※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 天井点検口		※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 屋 上 設 置	● ● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		● ● ● ※	● ● ●	● ● ●
● 機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等) の取付及び配線		● ● ● ※	● ● ●	● ● ●

⑬ 工事用水・電力・その他

⑬ 表示板

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

設ける。(寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一括して表示する。)

※ 工事表示板	● お願い表示板
	

記入要領
1. 書体は角ゴシックとする。
2. お願い表示板は平易な表現及び内容及、監督員が指示するものとする。

「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり振置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

構内に作ることが ※ 出来る ● 出来ない
(ア) 埋め戻し土 ● 根切土のなかの良質土 (● コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類)
● 山砂の類 ()
● 真砂土 ()

(イ) 建設発生土処分 ● 構外に搬出 ● 構内に敷ならし ● 構内の指示する場所に堆積
● 冷温水管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)
● 蒸気管 (● ロックウール ● グラスウール ●)
● 給水管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)
● 保温チューブ (厚さ◎) ●

◎ 排水管 (● ロックウール ◎ グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)
● 給湯管 (● ロックウール ● グラスウール ● 保温チューブ (厚さ◎))
● 消火管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)
● ダクト (● ロックウール ● グラスウール ●)
● 燃焼熱源等機械室内の配管 (● ロックウール ● グラスウール)
● 全熱交換機の給気ダクト (● 機器外気側 ● 機器室内側) は保温 (グラスウール2 5 mm厚) する。
● 冷媒管の保温塗装 屋内 (● 樹脂製化粧ケース ● 合成樹脂製シート ●)
● 屋外 (● 樹脂製化粧ケース ● S U S 鋼板 ●)



一級建築士事務所／建築設備設計事務所



一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承 認



管理技術者



担 当



作 図



縮 尺

S=NS

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事 (3 工区)

図面名称

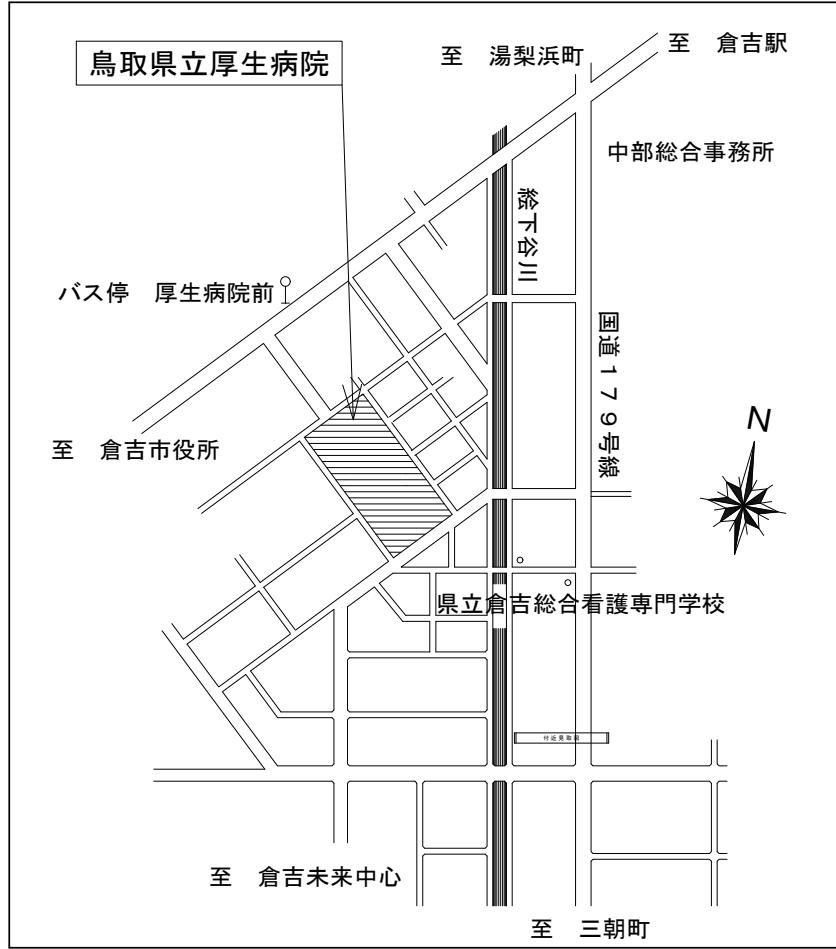
機械設備工事特記仕様書 (1)

図面番号

M-02

18

一般 共通 事項	21 銅管類の防食処置	地中埋設 ● ペトロラタム系 ● ブチルゴム系 ● 熱収縮チューブ及びシート ● 標準図（施工3） ● (1)絶縁フランチ ● (2)絶縁シート ● (3)絶縁スリーブ ● (4)絶縁ユニオン ※ 合成ゴム製（球形） ● ポリテトラフルオロエチレン製 ● ベローズ形（ステンレス製） ※ ベローズ形 ● スリーブ形	1 空気調和設備	1 設計用温湿度条件	<table><tr><th rowspan="3"></th><th colspan="2">外気条件</th><th colspan="4">室内（調整目標値）</th></tr><tr><th colspan="2">一般</th><th colspan="2">一般</th><th colspan="2">（ ）</th></tr><tr><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th></tr><tr><th></th><th>(DB)</th><th>(RH)</th><th>(DB)</th><th>(RH)</th><th>(DB)</th><th>(RH)</th></tr><tr><td>夏季</td><td></td><td>℃</td><td></td><td>%</td><td></td><td>℃</td></tr><tr><td>冬季</td><td></td><td>℃</td><td></td><td>%</td><td></td><td>℃</td></tr></table> ※ SGP（白） ● SGP-V A ● SGP-P A ※ SGP（白） ● SGP-H V A ● ステンレス鋼管（SUS304） ● 架橋ポリエチレン管（ファンコイル機器接続部に限る） ● ポリブテン管（ファンコイル機器接続部に限る） ※ SGP（白） ● ステンレス鋼管（SUS304） ※ SGP（黒） ※ STPG370-Sch40（黒） ● ステンレス鋼管（SUS304） 一般配管 ※ SGP（黒） 地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ※ 断熱材被覆鋼管 ● ステンレス鋼管 ● SGP-V A ● ※ SGP（白） ● VP ※ 5 K ● 10 K ※ 流量調整弁 ● 定流量弁（ ● ダイアフラム式流量可変式 ● カートリッジオリフィス形 ）を取付ける。 （ア）防凍ダンパー ※ 遠隔復帰式 ● 電気式 （動作用電圧、電流はDC24V、0.7A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※ 遠隔復帰式 ● ※ 低圧ダクト ● 高圧1ダクト ● 高圧2ダクト ● 長方形ダクト ● コーナーボルト工法（ ● 共板工法 ● スライドオンフランジ工法 ） （長辺1500mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。） ● アングルフランジ工法 ● 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。 ボックス ※ 垂鉛鉄板製 ● グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工49）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場所ではフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、（長さ+100）×300×300Hの接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則400×600）を取付ける。 形式はビーター管式（コック付）とする。 ● 着脱式 ● 固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ● 冷凍機類の冷水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● 冷凍機類の冷却水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● ボイラー又は熱交換器の温水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● 冷温水ヘッダーの各送り管 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● ユニット形空気調和機の冷温水入口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● メカニカル形 ● 風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※ 工業用バイメタル式 ● ガード付L形温度計 空気漏りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※ 手動 ● 自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工38（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保温は分岐から2mの範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※ FRP製保温型 ● FRP製 ● SUS製 材質及び厚さ ● SS400（※3.2mm ● 4.5mm） ● SUS（※1.5mm ● 2.0mm） 煤煙濃度計 ● 取付ける ● 取付けない ● 取付座を付ける 煤じん量測定口（80φ×2） ※ 取付ける ● 取付けない 24 オイルサーピスタック 25 地下オイルタンク 据付け方法 ● 標準図（施工32）（二重殻タンク・タンク室無し） ● 標準図（施工33）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※ 強化プラスチック ● エポキシ樹脂 ● アスファルト 基礎杭 ※ 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事） 土留め工事 ● 要 ● 不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ● 給油ポンプの起動停止 ● 満油警報 ● 減油警報 ● ● 機器表特記による。 ● 空気調和機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。 ※ 垂鉛鉄板製 ● 鋼板製（厚1.6mm） 形状 ● パネル形 ● スリット形 ● ダンパー形 取付け ● 天井取付 ● 壁取付 電気式（遠隔操作 ※ 不要 ● 要） 建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の検査方法に準ずる。		外気条件		室内（調整目標値）				一般		一般		（ ）		温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度		(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	夏季		℃		%		℃	冬季		℃		%		℃	6 衛生器具設備	1 衛生器具の参考型番 2 小機器用節水装置 3 自動水栓 4 大便器洗浄弁 5 温水洗浄便座 6 器具と排水管接続	型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。 ※ 小機器一体型 ● 小機器分離型 ● 洗浄水量4リットル／回以下 ※ 個別感知方式（ ● AC電源 ● 自己発電 ● 乾電池 ） ● 手動式 電源供給方式 ● AC電源 ● 自己発電 ● 乾電池 操作方式 ● 電気開閉式（ ● センサー式 ● タッチスイッチ式 ） ● 手動式 洗浄用水加温方式 ● 瞬間式 ● 貯湯式 ※ 標準図（施工64） ● 標準図（施工65）
		外気条件		室内（調整目標値）																																												
		一般		一般			（ ）																																									
		温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度																																									
		(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)																																									
	夏季		℃		%		℃																																									
	冬季		℃		%		℃																																									
	26 ステンレス鋼管の接合方法	呼び径60S u以下の継手は、S A S 3 2 2を満足するものとする。	28 埋設表示	2 冷暖房設備	15 吹出口・吸込口	7 給水設備	1 量水器 2 配管材料 3 弁類 4 水槽のマンホール	● 親メーター ※ 借用 ● 買取（※直読 ● 遠隔表示） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（※直読 ● 遠隔表示） （ア）一般配管 ● SGP-V B ● SGP-P B ● SUS304 ● SUS316 ● H I V P ● 架橋ポリエチレン管 （イ）土間下配管 ● SGP-V D ● SGP-P D ● H I V P ● SUS304 ● SUS316 （ウ）地中配管 ● SGP-V D ● SGP-P D ● H I V P ● SUS304 ● SUS316 ● 水道配水用ポリエチレン管（75～100A） ● 水道用ポリエチレン二層管（50A以下） （エ）特記なき給水管の最小口径は20Aとする。 （オ）ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ● ゴム輪接合（直管以外の継手部には離脱防止金具取付とする。） （カ）ポリエチレン管の接合方法 50A以下 ※ 金属製継手 ● 融着継手 75A以上 ※ 融着継手 ● 口径65A以上の仕切り弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。 ● 5K（受水槽以降の配管に使用） ● 10K（公営水道に直結する配管に使用） ● 公営水道事業者指定の止水栓又は弁（給水引込部に使用） 屋外に設置する水槽のマンホール蓋は保温形（二重蓋含む）とする。																																								
	27 溶接配管の検査	● ガス配管 ● 冷温水配管 ● 冷却水配管 非破壊検査の適用（ ● 放射線透過検査 ● 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ） 抜取率（ ● 標準仕様書による ● % ） ● 地中埋設構を図示する箇所に設ける。 ● 埋設表示用テープを埋設する。（ ● ガス管 ● 屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはSUS304製とする。 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融垂鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ◎ 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ● 水量 ● 浄化槽排水水质 ● 風速 ● じんあい ● 飲料水水质（ ● 一般飲料水適否検査 ● ） ● その他水質等（ ● 雑用水 ● 空調用流体 ● ） 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	3 換気設備	16 チャンパー等	16 チャンパー等	8 排水設備	2 満水試験継手 3 バイパスシャフト内配管の保温 4 煙試験	（ア）屋内汚水管 ● VP ● RF-VP ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ● VP ● RF-VP ● SGP（白） ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火二層管 （ウ）ポンプ排水管 ● VP（水道用） ● H I V P ● 排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水鋼管用継手） （エ）通気管 ● VP ● RF-VP ● SGP（白） ● 排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ● VP ● RF-VP ● VU（地中） ● REP-VU（地中） ● RS-VU ● 卵形管 ● コンクリート管 3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※ 取付ける ● 取付けない ※ 施工する ● 施工しない ※ 行わなくてもよい ● 図示の系統のみ行う																																								
	28 埋設表示	● 埋設表示用テープを埋設する。（ ● ガス管 ● 屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはSUS304製とする。 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融垂鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ◎ 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ● 水量 ● 浄化槽排水水质 ● 風速 ● じんあい ● 飲料水水质（ ● 一般飲料水適否検査 ● ） ● その他水質等（ ● 雑用水 ● 空調用流体 ● ） 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	29 支持金物・固定金具	4 換気設備	17 消音内貼り	9 給湯設備	1 配管材料 2 弁類	（ア）一般配管 ● SGP（白） ● STPG （イ）土間下配管 ● SGP-V S ● STPG-V S （ウ）地中配管 ● SGP-V S ● STPG-V S ※ 10K ● 16K （ア）呼水タンク ※ 施工しない ● 施工する （イ）充水タンク ※ 施工しない ● 施工する （ウ）配管の保温は次のによる。（屋外露出箇所は種別e 3・（ハ）・Ⅶによる） ● 屋内消火栓用（※ 施工しない ● 施工する） ● スプリンクラー用（※ 施工しない ● 施工する） ● 連結送水用（※ 施工しない ● 施工する） ● 連結散水用（※ 施工しない ● 施工する） ● 広範囲型2号消火栓 ● 易操作性1号消火栓 ● 屋内消火栓（ ● 1号 ● 2号 ） ● 窒素 ● I G-5 4 1 ● I G-5 5 ● H F C-2 2 7 e a ● H F C-2 3 ※ 手動 ● 自動手動切替式																																								
29 支持金物・固定金具	● 埋設表示用テープを埋設する。（ ● ガス管 ● 屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはSUS304製とする。 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融垂鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ◎ 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ● 水量 ● 浄化槽排水水质 ● 風速 ● じんあい ● 飲料水水质（ ● 一般飲料水適否検査 ● ） ● その他水質等（ ● 雑用水 ● 空調用流体 ● ） 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	30 総合試運転調整	5 自動制御設備	18 瞬間流量計及び流量測定口	10 消火設備	1 配管材料 2 弁類 3 保温	（ア）一般配管 ● SGP（白） ● STPG （イ）土間下配管 ● SGP-V S ● STPG-V S （ウ）地中配管 ● SGP-V S ● STPG-V S ※ 10K ● 16K （ア）呼水タンク ※ 施工しない ● 施工する （イ）充水タンク ※ 施工しない ● 施工する （ウ）配管の保温は次のによる。（屋外露出箇所は種別e 3・（ハ）・Ⅶによる） ● 屋内消火栓用（※ 施工しない ● 施工する） ● スプリンクラー用（※ 施工しない ● 施工する） ● 連結送水用（※ 施工しない ● 施工する） ● 連結散水用（※ 施工しない ● 施工する） ● 広範囲型2号消火栓 ● 易操作性1号消火栓 ● 屋内消火栓（ ● 1号 ● 2号 ） ● 窒素 ● I G-5 4 1 ● I G-5 5 ● H F C-2 2 7 e a ● H F C-2 3 ※ 手動 ● 自動手動切替式																																									
31 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等		6 耐火設備	19 定風量・変風量ユニット	11 ガス設備	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
32 補修など	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	7 耐火設備	20 温度計	12 浄化槽設備	1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 産廃し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	● 小規模合併処理（ ● 分離接触ばっ気方式 ● 嫌気ろ床接触ばっ気方式 ● 脱窒ろ床接触ばっ気方式 ● その他性能評価を受けた方式（ ） ） ● 合併処理（ ● 接触ばっ気方式 ● 長時間ばっ気方式 ● 回転板接触方式 ） ● ユニット型 ● 現場施工型 ● 処理対象人員 人 ● 処理水量 m ³ /d ● 流入BOD 200mg/L ● 放流水質BOD 20mg/L以下 ● T-N mg/L以下 ● T-P mg/L以下 ※ 自然流下 ● ポンプ排水 ● 砂 ● 根切土の中の良質土 ● 不要 ● 要（図示による） ※ 製造者標準仕様（ロック式） ● MHA型（ボルト式） 3ヶ月相当分を納入する。																																										
33 はつり	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	8 排水設備	21 冷温水管の空気抜き	13 ダンパー	13 ダンパー	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
34 はつり工事における非破壊検査	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	9 給湯設備	22 空調機用トラップ	14 ダクト	14 ダクト	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
35 室内空気中の化学物質の濃度測定	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	10 消火設備	23 銅板製煙道	15 吹出口・吸込口	15 吹出口・吸込口	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
36 火災保険等	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	11 ガス設備	24 オイルサーピスタック	16 チャンパー等	16 チャンパー等	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
37 グリーン購入	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJ I S A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ） ● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ） 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 実施する。 工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで「概ね工期+21日」とする。） グリーン購入は次のものとする。 ● 空調用機器（ ） ● 衛生器具（ ） ● 断熱材（ ） ● 配管材（ ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 ） ● その他（ ） 対象工事 対象工事 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1k N以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）〔k N〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	12 浄化槽設備	25 地下オイルタンク	17 消音内貼り	17 消音内貼り	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工73）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（※別途工事 ● 本工事）																																									
38 鳥取県公共工事環境配慮指針	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。 ※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害																																															



付近見取図

概略工事工程表（案）3工区

※この工程は概略であり、監督員と十分に協議の上、実施施工工程表を作成し、承認を得てから施工を行う事。

	12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月					
	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30			
準備・調査	準備期間・調査・書類作成												中間期(主な工事期間)											
																			検査					
機器製作							室内機・室外機																	
冷暖房設備工事													配管・室内機						試運転・調整					
													撤去						室外機					
自動制御工事													配管・配線						試運転・調整					
													撤去						リモコン取付					
電気設備工事													機器電源取外し取付・開閉器盤改修											
																			各種試験・送電					
建築工事							天井点検口・天井撤去復旧他																	
							※都度の養生清掃等																	

工事概要

・外来・中央診療棟及び病棟にあるマルチ型空冷パッケージエアコンの更新を行う。

更新：外来・中央診療棟B1F洗濯室安室系統・4F医局・当直室系統

病棟1F薬剤系統、2～4F服薬指導室等系統、5～7F服薬指導室等系統

【共通事項】

・エアコンの室外機、室内機の取替（以下「機器取替」という。）

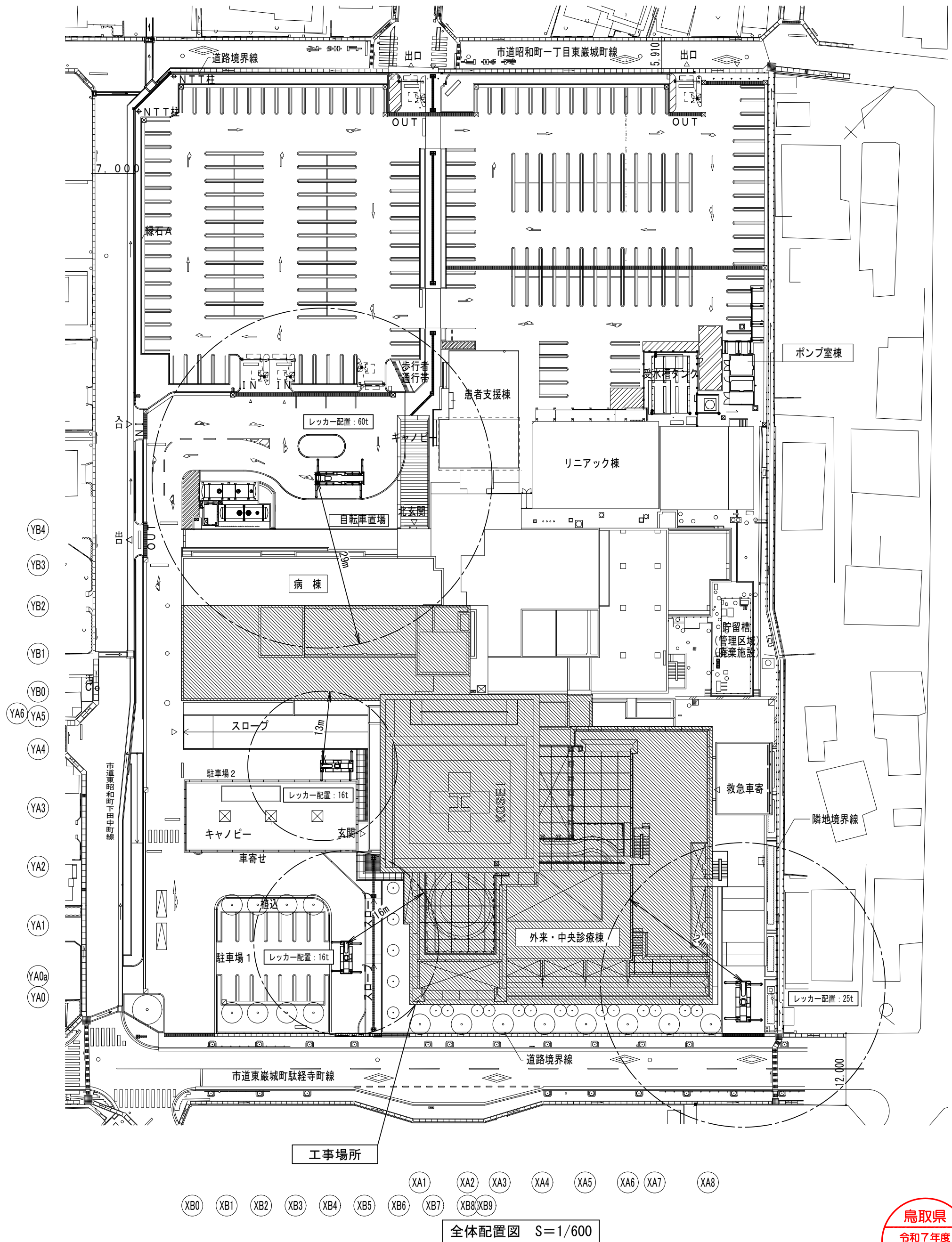
・集中リモコンの取替。（既設配線再利用）

・更新に伴う電気ブレーカーの取替（既存と仕様が同等のものを除く）

・更新に伴う建築工事一式（天井部分改修等）

・機器取替に伴う配管、配線、ダクトの、機器からの取り外し及び再接続

・既設冷媒管再利用とする。一部の冷媒管改修を行う。



一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers
X.PLAN

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認
田村

管理技術者
角田

担当
米原

作図
米原

縮尺 1/600 (A2)
設計年月日 2025. 09

工事名称 厚生病院マルチエアコン改修工事（3工区）
図面名称 全体配置図・付近見取図・概略工程表

図面番号
M-04
18

冷暖房機器表（改修後）外来・中央診療棟					
記 号	名 称	機 器 仕 様	電 気 容 量	数 量	備 考 ・ 設 置 場 所
AEM B1-1a	マルチパッケージエアコン (室外機)	耐塩害仕様 冷暖同時型P224型 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	地階免震ビット 集中管理
		分流コントローラ、防振ゴムパット、(再利用)鋼製製作壁掛架台	COMP:5.4kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.92kW		
AEM B1-1a	マルチパッケージエアコン (室内機)	4方向カセット吹出形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	1	地階洗濯室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM B1-1b	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	1	地階控室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM B1-1c	マルチパッケージエアコン (室内機)	1方向カセット吹出形 P71型 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	1φ×200V	1	地階霊安室
		ドレンアップ、ワイドパネル、その他標準付属品共	FAN :0.095kW		
AEM B1-1d	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	1	地階家族控室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM B1-1e	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P28型 冷房能力:2.8kW 暖房能力:3.2kW	1φ×200V	1	地階前室1
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM 4-1	マルチパッケージエアコン (R410A専用) (室外機)	耐塩害仕様 冷暖切替型P450 冷房能力:45.0kW 暖房能力:50.0kW	3φ×200V	1	4階室外機置場 集中管理
		防雪フード(吹出・吸込共)、防振ゴムパット、平架台H300	COMP:14.3kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.65kW		
AEM 4-1a	マルチパッケージエアコン (室内機)	壁掛形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	10	4階当直室1～10
		ワイヤレスリモコン、その他標準付属品共	FAN :0.030kW		
AEM 4-1b	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	2	4階カンファレンス
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM 4-1c	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	4階医局
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		

凡 例

記号	名称	仕様
-×××××-	既設配管 残置	既設配線表記も同様
—	既設配管接続	既設配線表記も同様
┌—	既設配管端末塞ぎ	既設配線表記も同様
☑	天井点検口	450×450アルミ額縁共（下地補強共）
☒	天井点検口	既設天井点検口
◆	防火区画貫通処理	

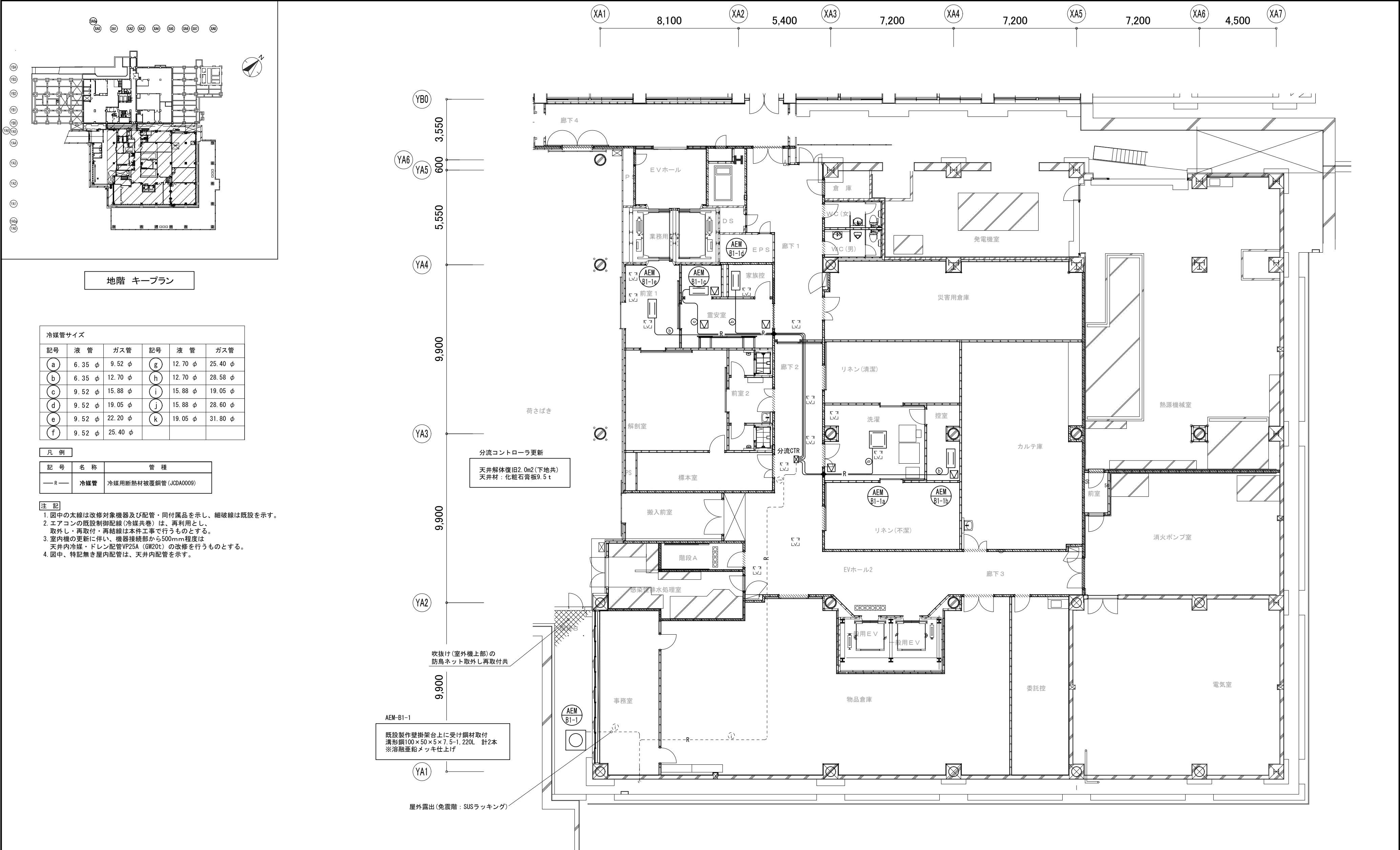
冷暖房機器表（改修後）病棟					
記 号	名 称	機 器 仕 様	電 気 容 量	数 量	備 考 ・ 設 置 場 所
AEM 1-2	マルチパッケージエアコン (R410A専用) (室外機)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	地階厨房大走り前 集中管理
		防雪フード(吹出)、防振ゴムパット、(再利用)鋼製製作平架台	COMP:5.04kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
AEM 1-2a	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	4	1階調剤室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM 1-2b	マルチパッケージエアコン (室内機)	天井埋込形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	1	1階無菌調剤室
		高性能フィルター(ボックス共)、その他標準付属品共	FAN :0.121kW		
AEM P1-1	マルチパッケージエアコン (R410A専用) (室外機)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	屋上 集中管理
		防雪フード(吹出)、防振ゴムパット、(再利用)鋼製製作平架台	COMP:5.04kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
AEM P1-1a	マルチパッケージエアコン (室内機)	1方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	2,3,4階薬剤カート,服薬指導室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.028kW		
AEM P1-1b	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	3	2,3,4階廊下
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
AEM P1-2	マルチパッケージエアコン (R410A専用) (室外機)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	屋上 集中管理
		防雪フード(吹出)、防振ゴムパット、(再利用)鋼製製作平架台	COMP:5.04kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
AEM P1-2a	マルチパッケージエアコン (室内機)	1方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	5,6,7階薬剤カート,服薬指導室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.028kW		
AEM P1-2b	マルチパッケージエアコン (室内機)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	1	5階廊下
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN :0.050kW		
	手元リモコン	ワイヤードタイプ		28	
	集中リモコン	50グループ/50台		4	1階 防災センター (外来・中央診療棟)
		運転/停止・運転モード切替			
		PAC-SF50AT2, PAC-SC51KU (参考品番)			

注 記

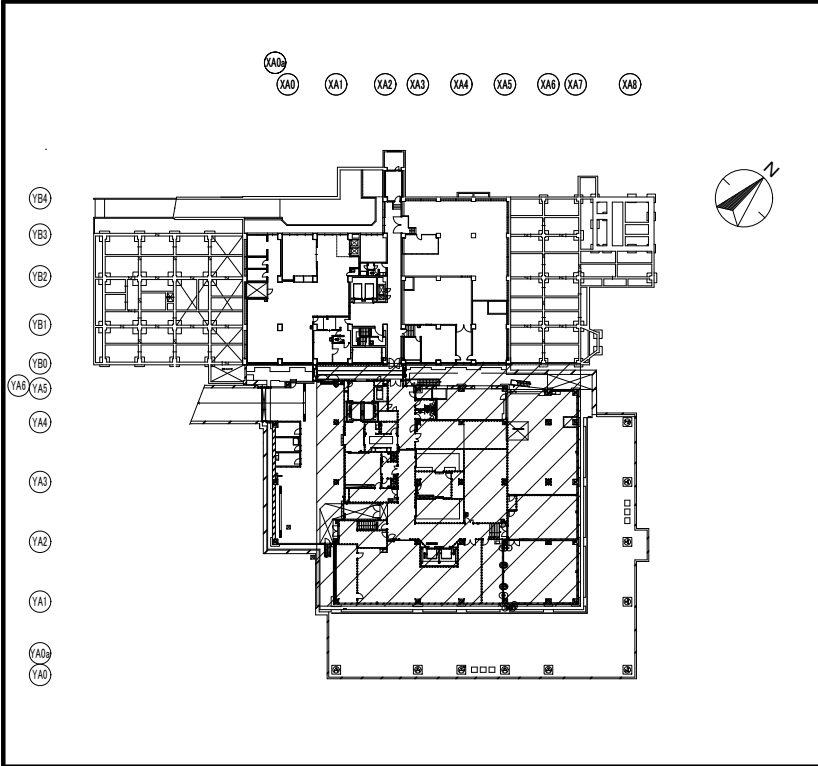
- 図中の電気容量は、機器を特定するものではなく参考値とする。
- マルチエアコンの定格能力は、JIS B 8616もしくはJRA 4002に規定された定格条件による。
パッケージエアコンの定格能力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
- マルチエアコン室外機は原則、既設冷媒管再利用できるタイプとし、冷媒管の口径は製造者の標準仕様とする。なお、室外機冷媒分岐継手等は付属とする。
- 機器一次側電源の再接続は電気設備工事とする。
- エアコンの機種選定において高調波抑制対策指針の適用対象となる場合は、高調波流出電流計算書上の換算係数Ki=1.8以下の機種を選定すること。
なお、Ki値が1.8を超える機器は、高調波抑制対策を講じて換算係数を1.8以下にすること。
- 必要に応じて冷媒充填をすること。
- 既設室外機基礎は全て再利用とする。既設鋼製架台は原則として、再利用するものとし、この場合は配置調整は既設鋼製架台上で新設溶融亜鉛メッキ仕上鋼材で行うこと。
(既設鋼製架台穴あけ及び錆止め塗装共)
- 既設RC基礎の既設アンカーは採用メーカーのアンカー耐震計算書の強度以上であることを全箇所引張試験を実施して確認の上、再利用すること。
- 室外機固定ボルトは採用メーカーの耐震計算書によって仕様を決定すること。
- 図示した改修範囲を除く既設設備(配管、二次側電気設備等)の再利用が可能であることを採用メーカーに確認すること。
なお、製造者基準により追加改修工事が必要となる場合は、受注者負担により実施すること。
- 室外機用新設架台は溶融亜鉛メッキ仕上とす。
- 防振ゴムパットは、室外機の幅、全面を受けること。

	一級建築士事務所／建築設備設計事務所 X.PLAN Mechanical&Electrical Engineers	一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号 管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号	承 認	管理技術者	担 当	作 図	縮 尺	S=NS	工事名称	厚生病院マルチエアコン改修工事（3工区）	図面番号 M-05 18
			田村	角田	米原	米原	設計年月日	2025. 09	図面名称	冷暖房設備 機器表(改修後)	





地階平面図 S=1/150

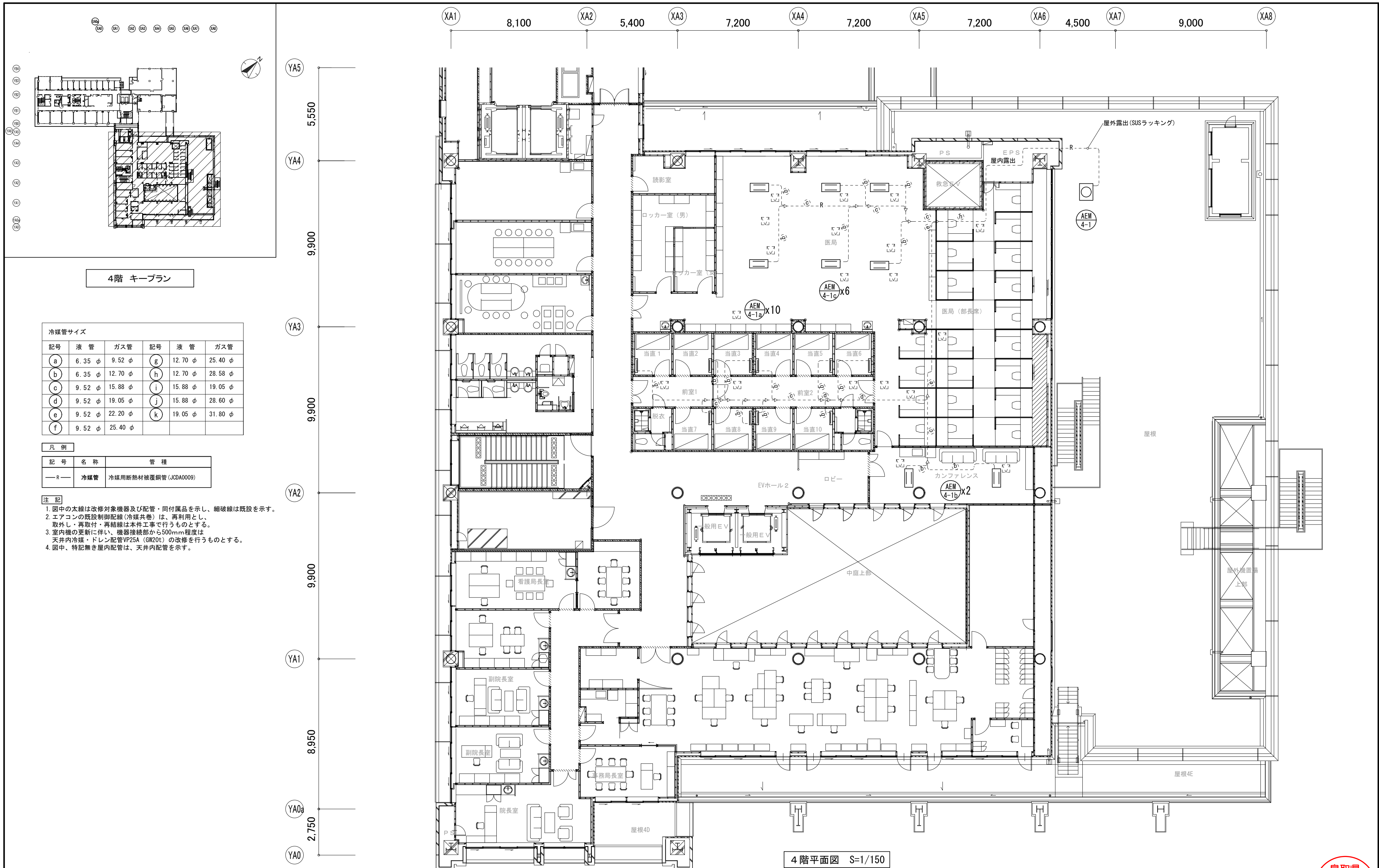


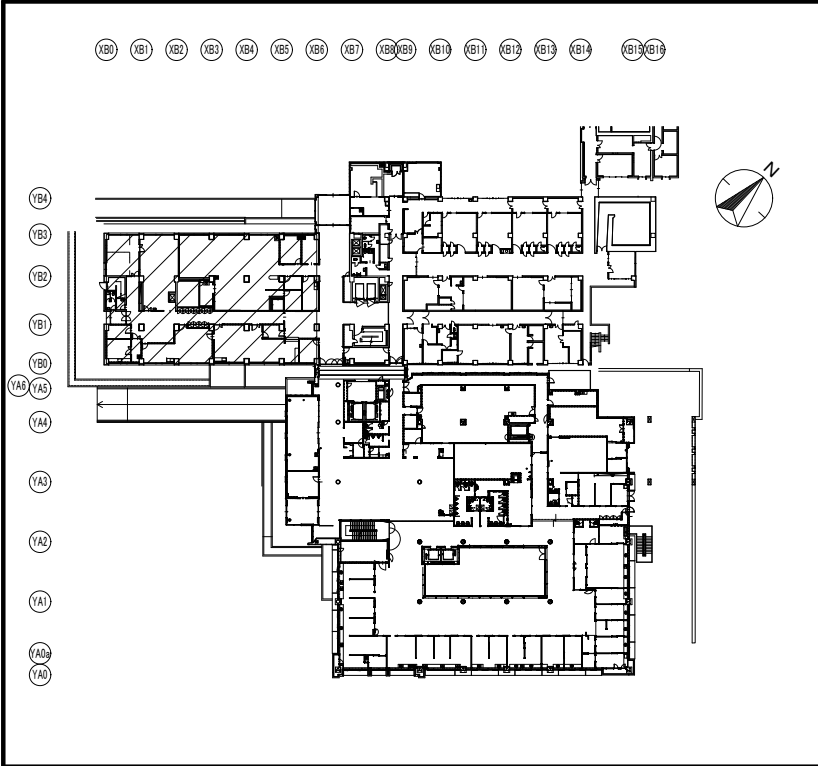
地階 キープラン

冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例		
記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 (JCDA0009)

- 注 記
- 図中の太線は改修対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。
 - エアコンの既設制御配線(冷媒共巻)は、再利用とし、取外し・再取付・再結線は本件工事で行うものとする。
 - 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の改修を行うものとする。
 - 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。



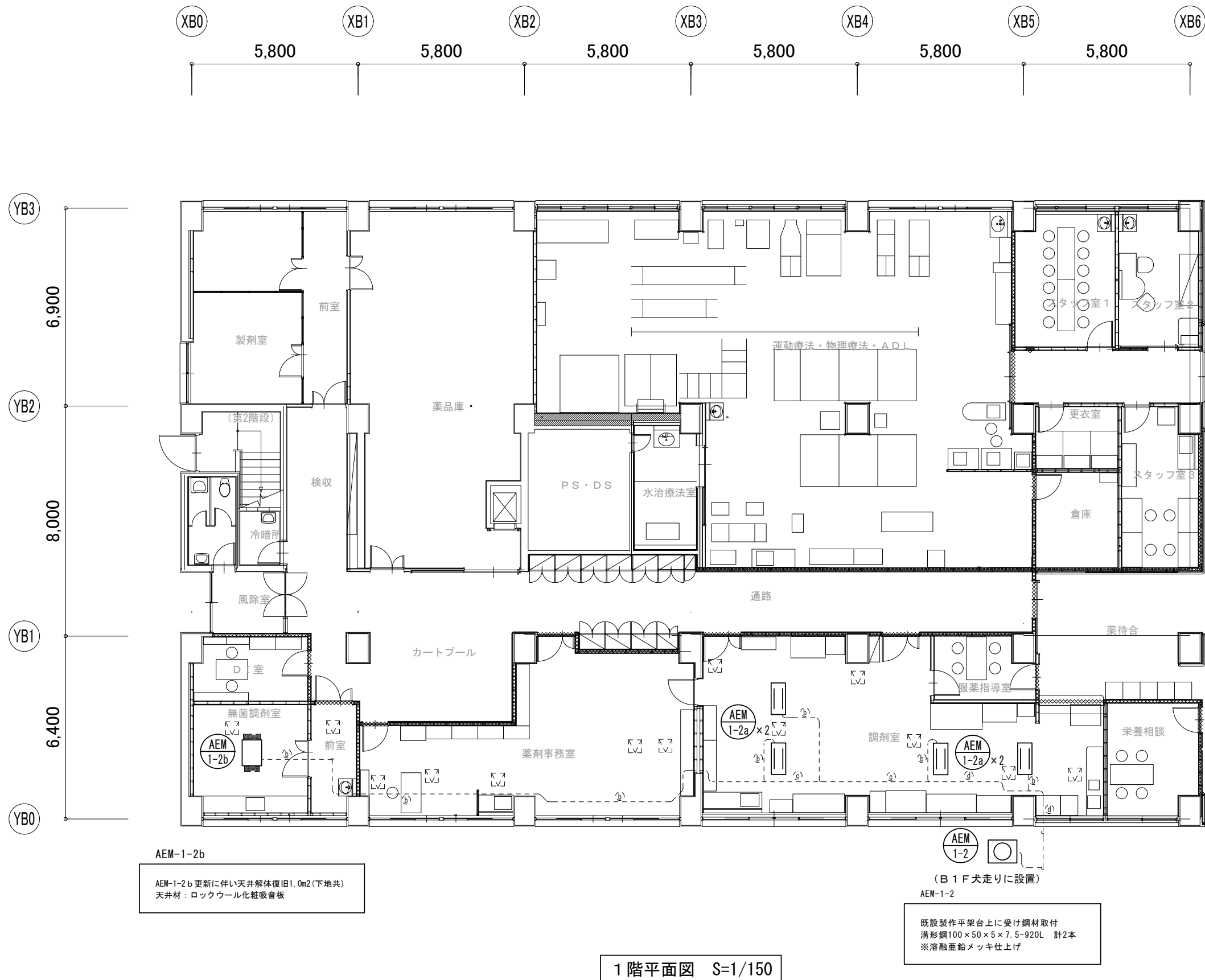


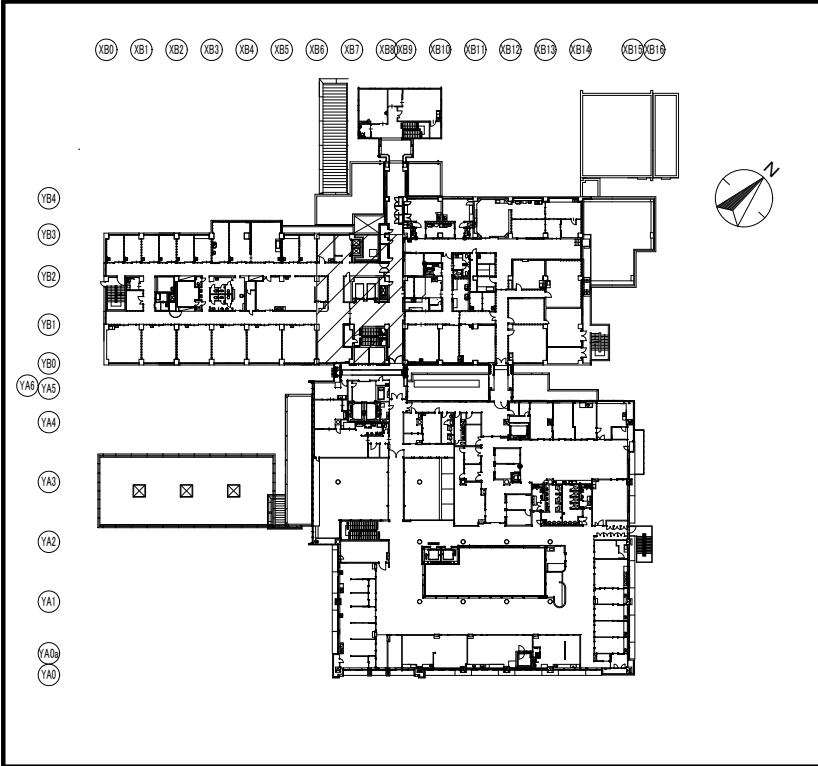
1階 キープラン

冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例		
記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 (JCDA0009)

- 注 記
- 図中の太線は改修対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。
 - エアコンの既設制御配線(冷媒共巻)は、再利用とし、取外し・再取付・再結線は本件工事で行うものとする。
 - 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の改修を行うものとする。
 - 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。





冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例

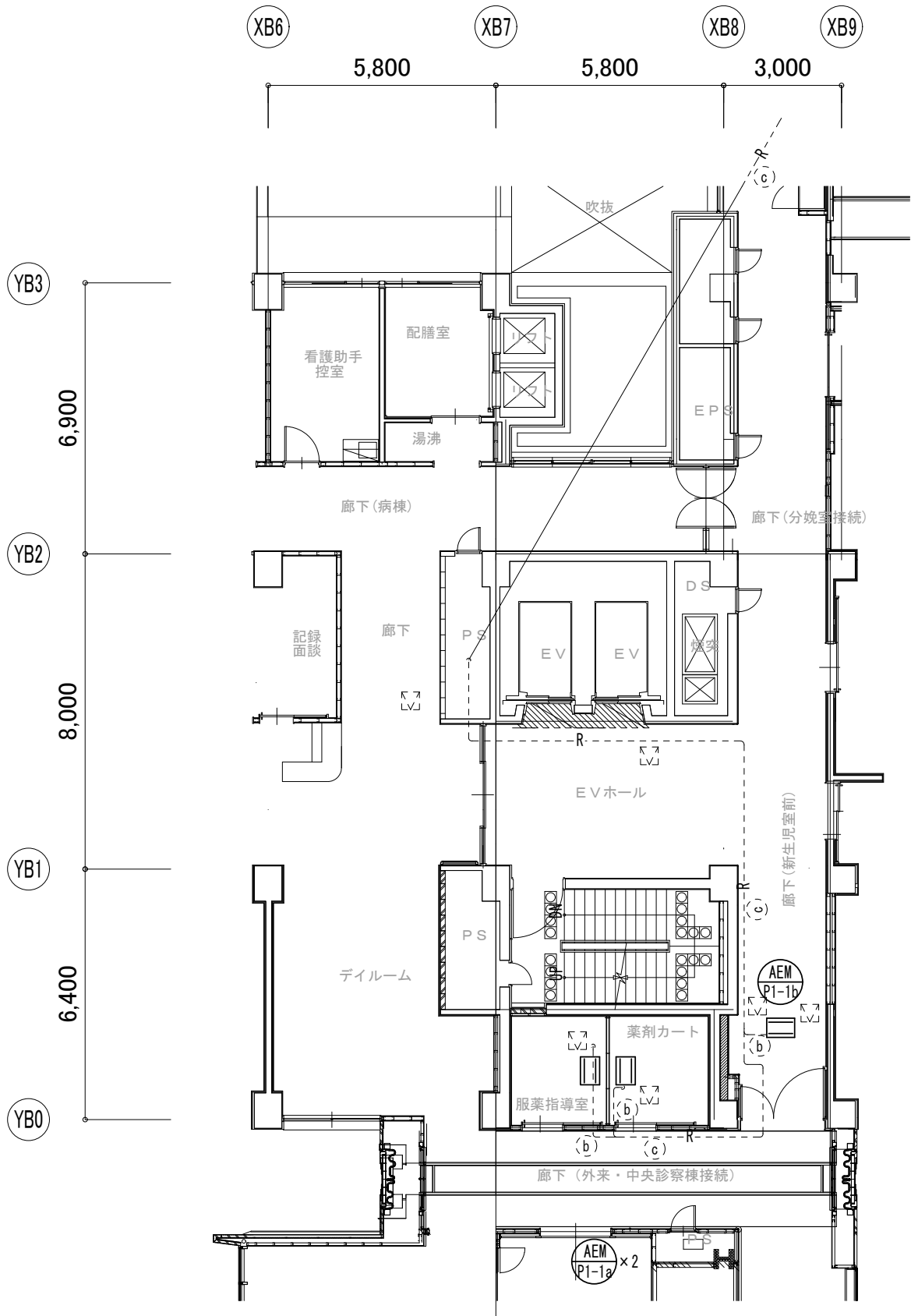
記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 (JCDA0009)

注 記

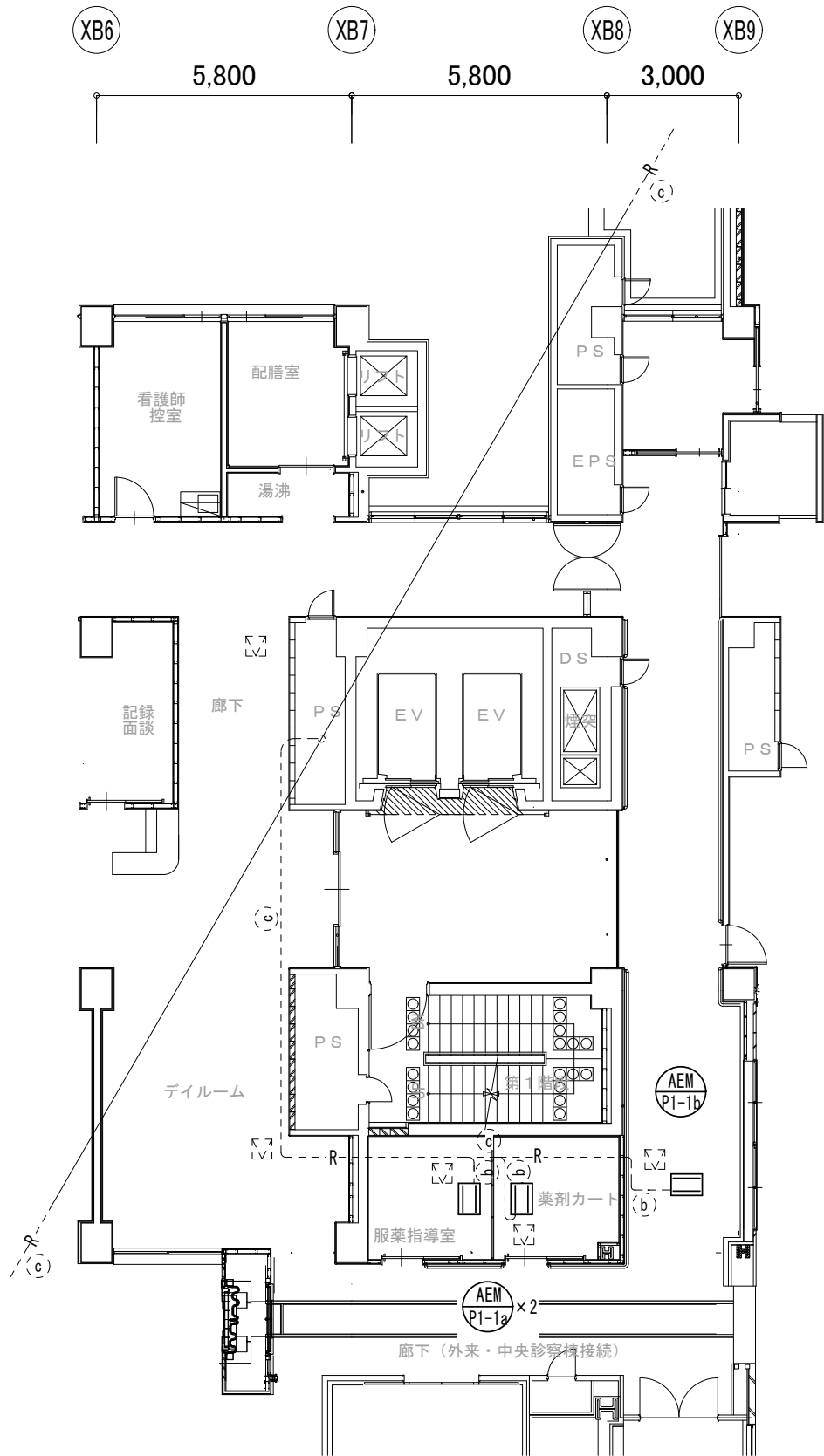
- 図中の太線は改修対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。
- エアコンの既設制御配線 (冷媒共巻) は、再利用とし、取外し・再取付・再結線は本件工事で行うものとする。
- 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の改修を行うものとする。
- 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。

2階 キープラン

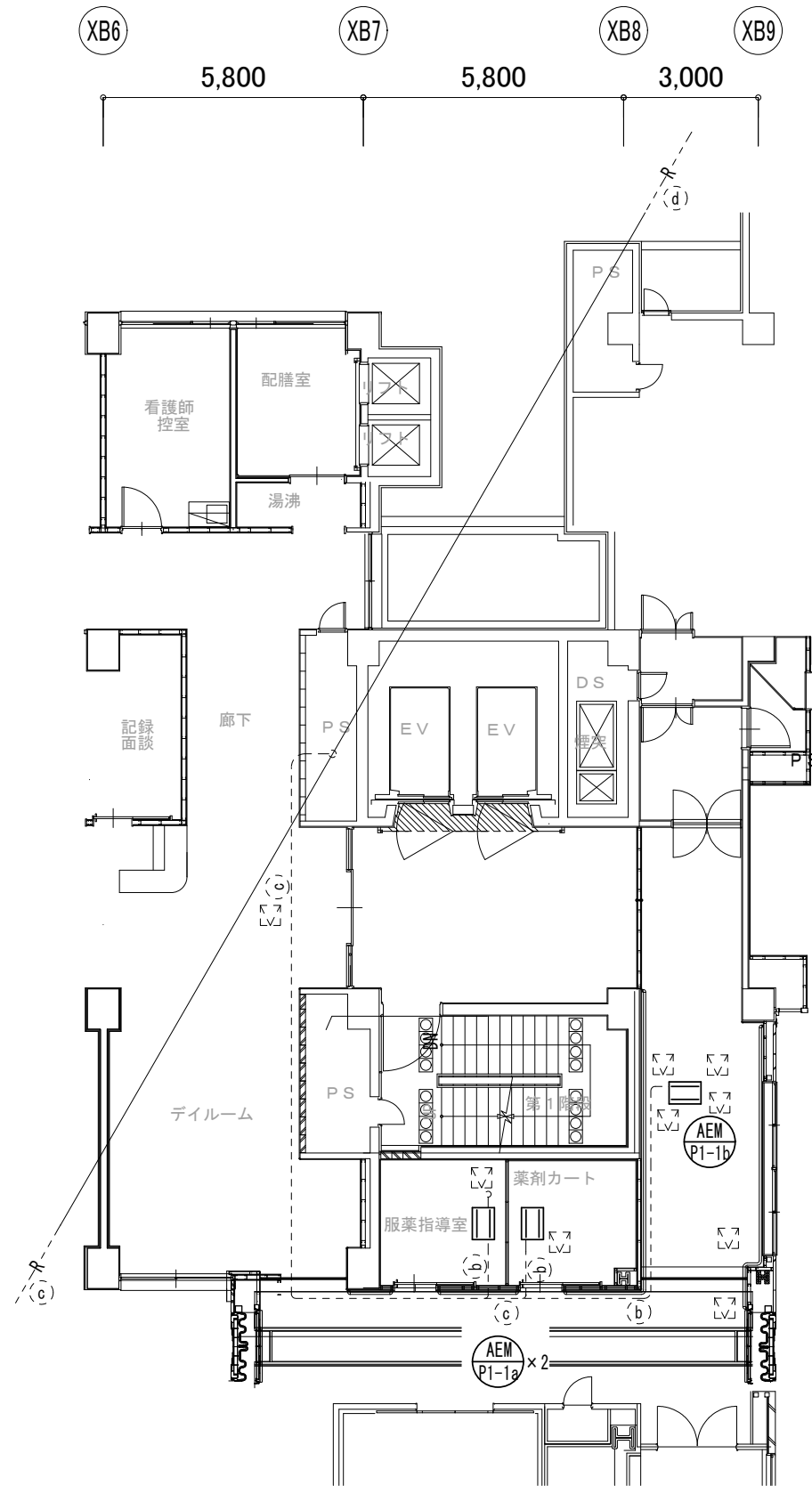
※3・4階範囲同様



2階平面図 S=1/150



3階平面図 S=1/150



4階平面図 S=1/150

一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers



一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認

田村

管理技術者

角田

担当

米原

作図

米原

縮尺

S=1/150 (A2)

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)

図面名称

冷暖房設備 病棟 2～4階平面図 (改修後)

図面番号

M-09

18

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

冷媒管サイズ

記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例

記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	冷媒用断熱材被覆銅管 (JCDA0009)

注 記

1. 図中の太線は改修対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は既設を示す。

2. エアコンの既設制御配線 (冷媒共巻) は、再利用とし、取外し・再取付・再結線は本件工事で行うものとする。

3. 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の改修を行うものとする。

4. 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。

5階 キープラン

※6・7階範囲同様

XB6

XB7

XB8

XB9

5,800

5,800

3,000

YB3

YB2

YB1

YB0

6,900

8,000

6,400

5階平面図 S=1/150

6・7階平面図

S=1/150

XB6

XB7

XB8

5,800

5,800

YB3

YB2

YB1

YB0

6,900

8,000

6,400

6・7階平面図 S=1/150

屋上階 キープラン

S=1/150

XB5

XB6

XB7

XB8

5,800

5,800

5,800

YB3

YB2

YB1

YB0

6,900

8,000

6,400

屋上階平面図 S=1/150

一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers
 X.PLAN

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認

田村

管理技術者

角田

担当

米原

作図

米原

縮 尺

S=1/150 (A2)

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)

図面名称

冷暖房設備 病棟 5・6・屋上階平面図 (改修後)

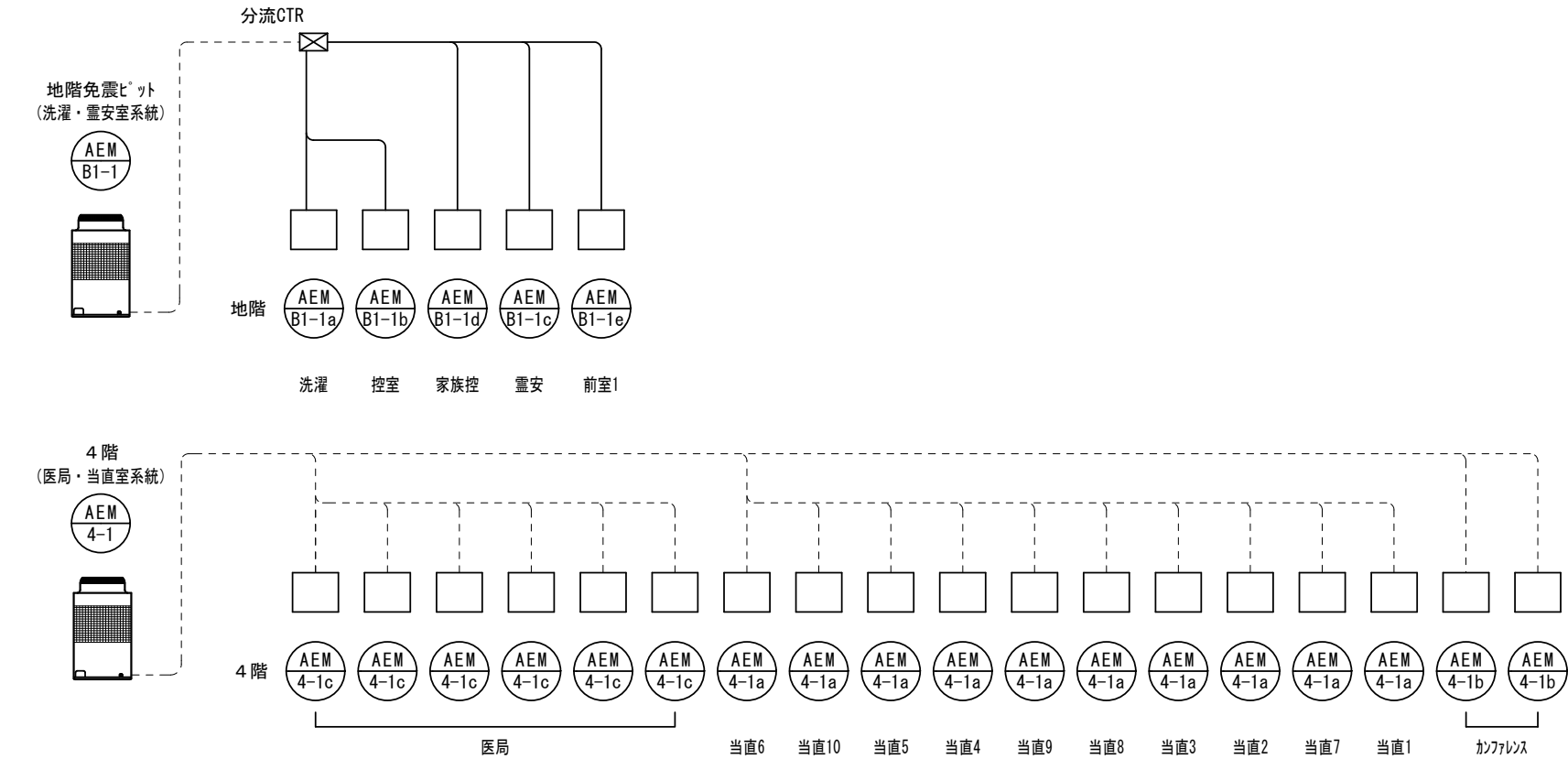
図面番号

M-10

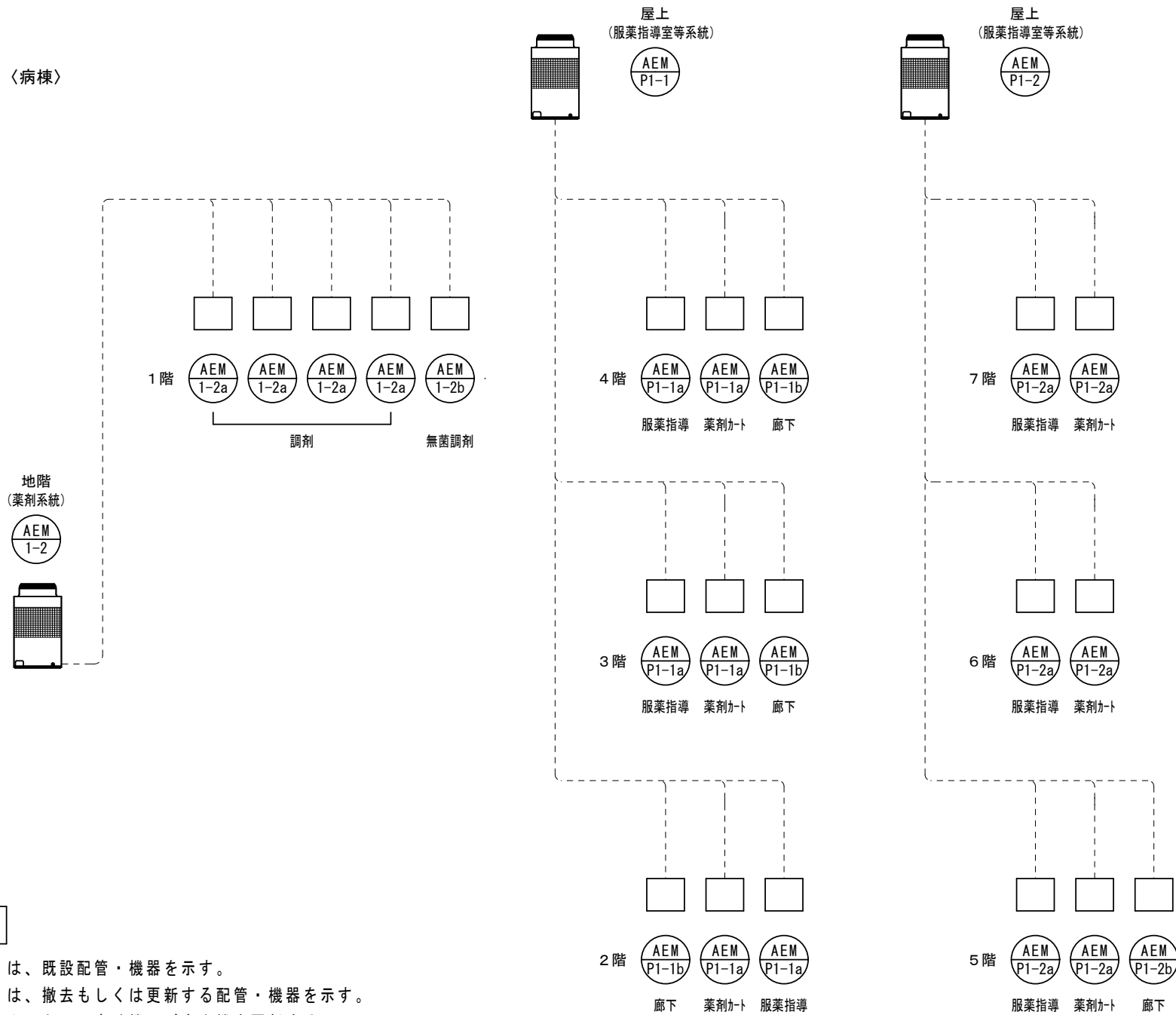
18

鳥取県
令和7年度
J24O2277
鳥取県立厚生病院

〈外来・中央診療棟〉



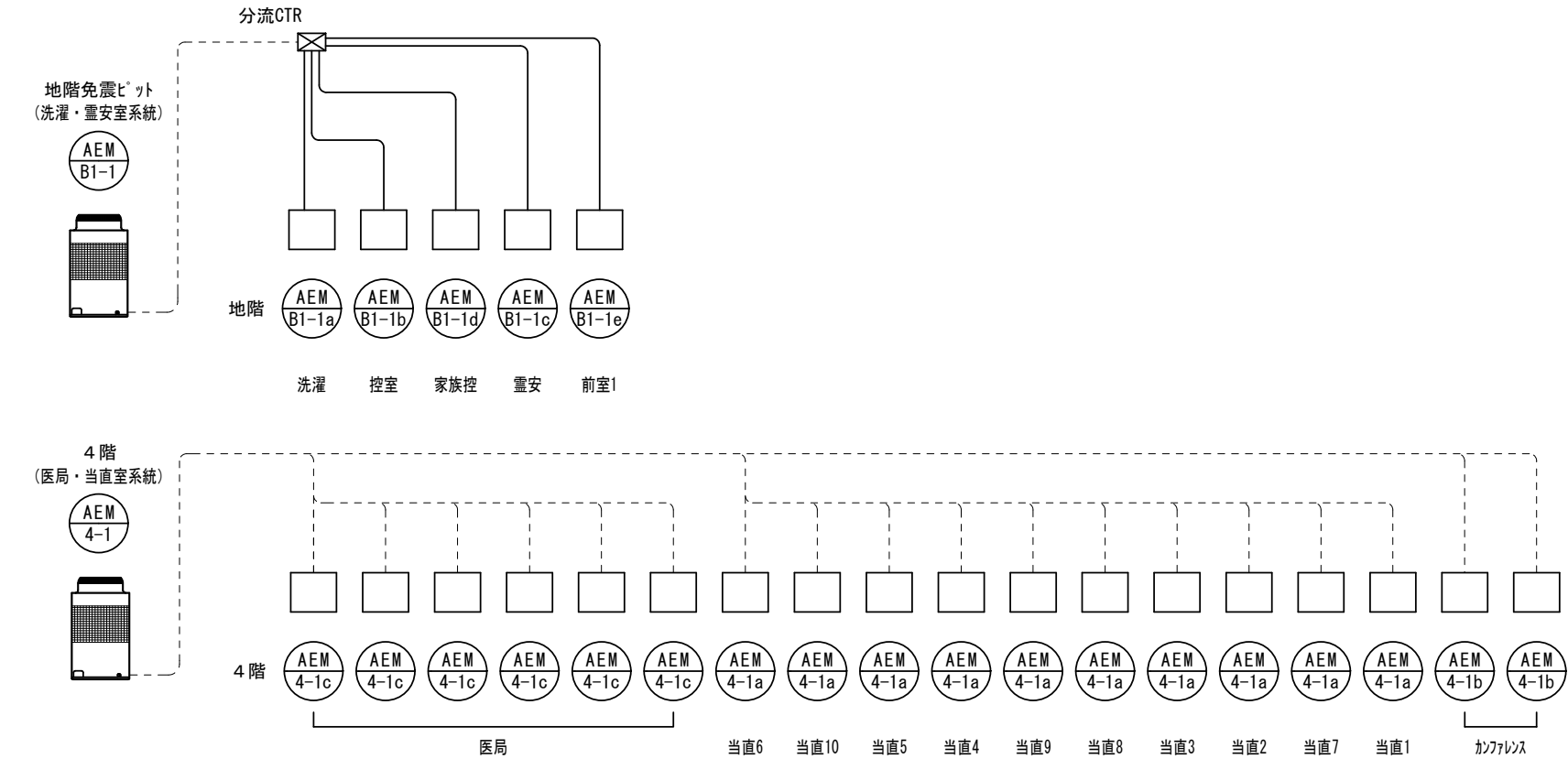
〈病棟〉



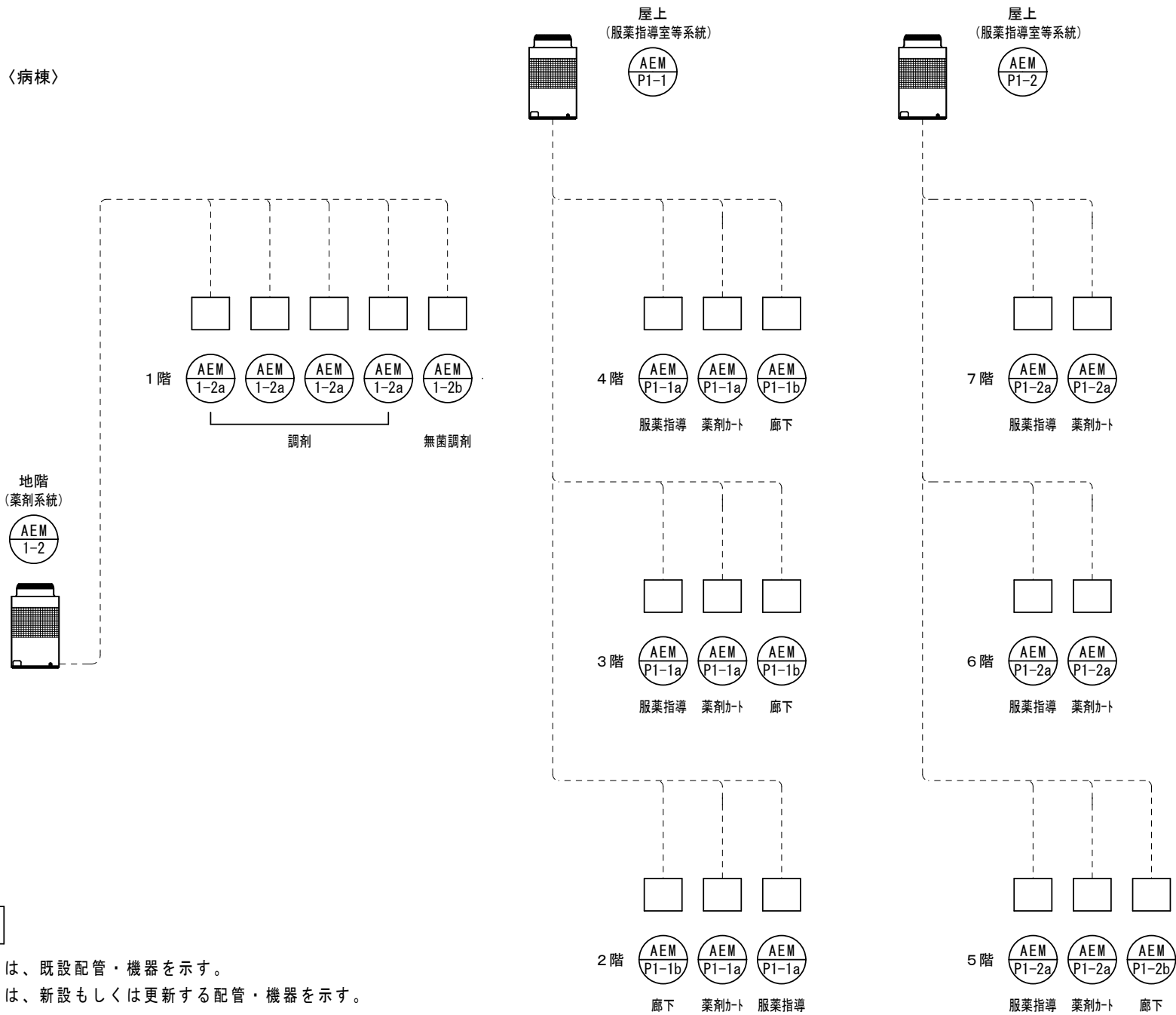
特 記

1. - - - は、既設配管・機器を示す。
2. — は、撤去もしくは更新する配管・機器を示す。
3. 配管は再利用とし、室外機及び室内機を更新する。

〈外来・中央診療棟〉

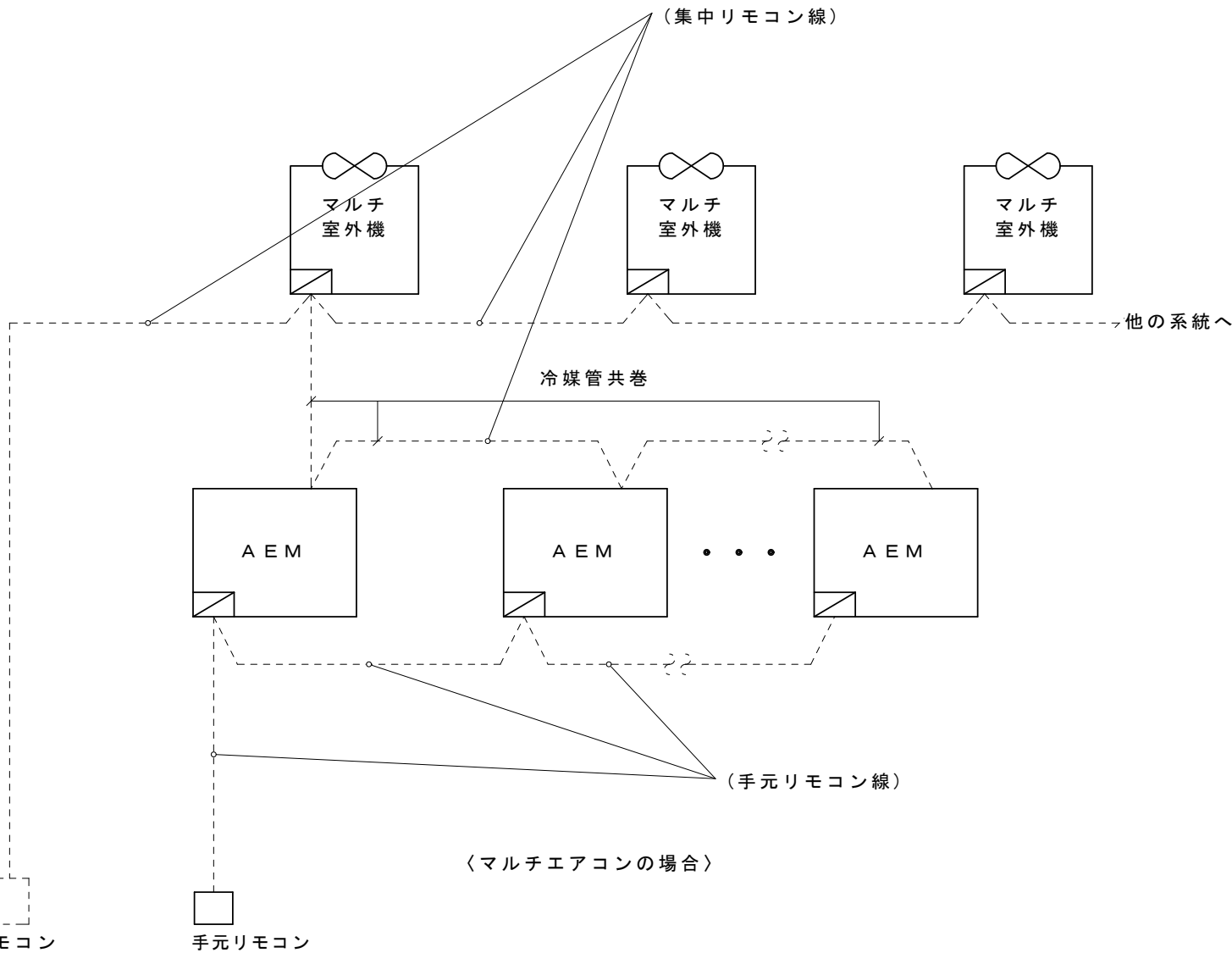


〈病棟〉



特 記

1. - - - は、既設配管・機器を示す。
2. — は、新設もしくは更新する配管・機器を示す。



自動制御設備 標準図(参考)

＜注記＞

- 手元リモコン配線：EM-GEE1.25mm2-2C
集中リモコン線：EM-CEES1.25mm2-2C
- 図中の細破線は既設再利用対象機器及び配管・同付属品を示す。
- 更新に伴い室外機及び室内機ならびに分流コントローラへの各制御配線は取外し再結線すること。

外来・中央診療棟 冷媒系統一覧表(改修前)

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
撤去 AEM-B1-1a	B1	洗濯室	1	AEM-B1-1	洗濯・霊安室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
撤去 AEM-B1-1b	B1	控室	1		
撤去 AEM-B1-1c	B1	霊安室	1		
撤去 AEM-B1-1d	B1	家族控	1		
撤去 AEM-B1-1e	B1	前室 1	1		
PAC-B1-2a	B1	防災用倉庫	2	PAC	災害用倉庫系統 集中リモコン 1 F 防災センター
PAC-B1-2b	B1	カルテ庫	1		
PAC-1-1a	1	救急処置室	1	PAC	救急系統 集中リモコン 1 F 防災センター
PAC-1-1b	1	救急処置室	1		
AEM-1-2a	1	洗浄・搬入前室	1	AEM-1-2	救急系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-1-2b	1	救急処置	2		
AEM-1-2c	1	処置・診察	3		
AEM-1-2d	1	スタッフ控・受付	1		
AEM-1-2e	1	待合	2		
AEM-1-2f	1	感染診察	1		
AEM-1-2g	1	待合	1		
AEM-1-2h	1	検査（内視鏡）	2		
AEM-1-2i	1	洗浄・前処理（内視鏡）	2	AEM-1-3	中央処置系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-1-3a	1	点滴	4		
AEM-1-3b	1	点滴（個室）	2		
AEM-1-3c	1	採血	2		
AEM-1-3d	1	採尿検査	1	AEM-2-1	検体検査系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-2-1a	2	検体検査室	4		
AEM-2-1b	2	検査室	1		
AEM-2-1c	2	細菌検査	1		

外来・中央診療棟 冷媒系統一覧表(改修後)

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
更新 AEM-B1-1a	B1	洗濯室	1	AEM-B1-1	洗濯・霊安室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
更新 AEM-B1-1b	B1	控室	1		
更新 AEM-B1-1c	B1	霊安室	1		
更新 AEM-B1-1d	B1	家族控	1		
更新 AEM-B1-1e	B1	前室 1	1		
PAC-B1-2a	B1	防災用倉庫	2	PAC	災害用倉庫系統 集中リモコン 1 F 防災センター
PAC-B1-2b	B1	カルテ庫	1		
PAC-1-1a	1	救急処置室	1	PAC	救急系統 集中リモコン 1 F 防災センター
PAC-1-1b	1	救急処置室	1		
AEM-1-2a	1	洗浄・搬入前室	1	AEM-1-2	救急系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-1-2b	1	救急処置	2		
AEM-1-2c	1	処置・診察	3		
AEM-1-2d	1	スタッフ控・受付	1		
AEM-1-2e	1	待合	2		
AEM-1-2f	1	感染診察	1		
AEM-1-2g	1	待合	1		
AEM-1-2h	1	検査（内視鏡）	2		
AEM-1-2i	1	洗浄・前処理（内視鏡）	2	AEM-1-3	中央処置系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-1-3a	1	点滴	4		
AEM-1-3b	1	点滴（個室）	2		
AEM-1-3c	1	採血	2		
AEM-1-3d	1	採尿検査	1	AEM-2-1	検体検査系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-2-1a	2	検体検査室	4		
AEM-2-1b	2	検査室	1		
AEM-2-1c	2	細菌検査	1		

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
AEM-3-8a	3	中央材料室	3	AEM-3-8	中央材料室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-3-8b	3	滅菌器材室	2		
AEM-3-8c	3	払出室	1		
撤去 AEM-4-1a	4	当直室1～10	10	AEM-4-1	医局・当直室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
撤去 AEM-4-1b	4	カンファレンス	2		
撤去 AEM-4-1c	4	医局	6		

療棟 冷媒系統一覧表(改修前)

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
撤去 AEM-1-2a	1	調剤室	4	AEM-1-2	調剤系統 集中リモコン 1 F 防災センター
撤去 AEM-1-2b	1	無菌調剤室	1		
撤去 AEM-P1-1a	2	調剤カート	1	AEM-P1-1	薬剤系統 集中リモコン 1 F 防災センター
撤去 AEM-P1-1a	2	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P1-1a	3	調剤カート	1		
撤去 AEM-P1-1a	3	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P1-1a	4	調剤カート	1		
撤去 AEM-P1-1a	4	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P1-1b	2	廊下	1		
撤去 AEM-P1-1b	3	廊下	1		
撤去 AEM-P1-1b	4	廊下	1	AEM-P2-1	薬剤系統 集中リモコン 1 F 防災センター
撤去 AEM-P2-1a	5	調剤カート	1		
撤去 AEM-P2-1a	5	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P2-1a	6	調剤カート	1		
撤去 AEM-P2-1a	6	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P2-1a	7	調剤カート	1		
撤去 AEM-P2-1a	7	服薬指導室	1		
撤去 AEM-P2-1b	5	廊下	1		

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
AEM-3-8a	3	中央材料室	3	AEM-3-8	中央材料室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
AEM-3-8b	3	滅菌器材室	2		
AEM-3-8c	3	払出室	1		
更新 AEM-4-1a	4	当直室1～10	10	AEM-4-1	医局・当直室系統 集中リモコン 1 F 防災センター
更新 AEM-4-1b	4	カンファレンス	2		
更新 AEM-4-1c	4	医局	6		

病棟 冷媒系統一覧表(改修前)

室内機記号	階	部屋名	台数	室外機記号	系統名
更新 AEM-1-2a	1	調剤室	4	AEM-1-2	薬剤系統 集中リモコン 1 F 防災センター
更新 AEM-1-2b	1	無菌調剤室	1		
更新 AEM-P1-1a	2	薬剤カート	1	AEM-P1-1	2～4F 服薬指導室等系統 集中リモコン 1 F 防災センター
更新 AEM-P1-1a	2	服薬指導室	1		
更新 AEM-P1-1a	3	薬剤カート	1		
更新 AEM-P1-1a	3	服薬指導室	1		
更新 AEM-P1-1a	4	薬剤カート	1		
更新 AEM-P1-1a	4	服薬指導室	1		
更新 AEM-P1-1b	2	廊下	1		
更新 AEM-P1-1b	3	廊下	1		
更新 AEM-P1-1b	4	廊下	1	AEM-P2-1	5～7F 服薬指導室等系統 集中リモコン 1 F 防災センター
更新 AEM-P2-1a	5	薬剤カート	1		
更新 AEM-P2-1a	5	服薬指導室	1		
更新 AEM-P2-1a	6	薬剤カート	1		
更新 AEM-P2-1a	6	服薬指導室	1		
更新 AEM-P2-1a	7	薬剤カート	1		
更新 AEM-P2-1a	7	服薬指導室	1		
更新 AEM-P2-1b	5	廊下	1		

鳥取県
令和7年度
J2402277
鳥取県立厚生病院

一級建築士事務所／建築設備設計事務所



一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認

田村

管理技術者

角田

担当

米原

作図

米原

縮尺

S=NS

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事（3工区）

図面名称

自動制御設備 系統図(改修前・改修後)

図面番号

M-12 / 18

冷暖房機器表

(改修前) 外来・中央診療棟

記 号	名 称	機 器 仕 様	電 気 容 量	数 量	備 考 ・ 設 置 場 所
AEM B1-1	マルチパッケージエアコン (室外機) (撤去)	耐塩害仕様 冷暖同時型P224型 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	地階免震ビット 集中管理
		分流コントローラ、(再利用)銅製製作壁掛架台	COMP:4.7kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.38kW		
		室外機 : PURY-P224M-E-BS (三菱電機) 1,840×990×840 (H×W×D) 236kg			
AEM B1-1a	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	4方向カセット吹出形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	1	地階洗濯室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.050kW		
		室内機 : PLFY-P45BM-E1 (三菱電機) 258×840×840 (H×W×D) 22kg			
AEM B1-1b	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	1	地階控室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P22LMD-E1 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 23kg			
AEM B1-1c	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	1方向カセット吹出形 P71型 冷房能力:7.1kW 暖房能力:8.0kW	1φ×200V	1	地階霊安室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.080kW		
		室内機 : PMFY-P71EM-E1 (三菱電機) 198×1,240×610 (H×W×D) 35kg			
AEM B1-1d	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	1	地階家族控室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P22LMD-E1 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 23kg			
AEM B1-1e	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P28型 冷房能力:2.8kW 暖房能力:3.2kW	1φ×200V	1	地階前室1
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P28LMD-E1 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 23kg			
AEM 4-1	マルチパッケージエアコン (室外機) (撤去)	耐塩害仕様 冷暖切替型P450 冷房能力:45.0kW 暖房能力:50.0kW	3φ×200V	1	4階室外機置場 集中管理
		防雪フード(吹出・吸込共)、銅製製作平架台	COMP:10.5kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.46kW		
		室外機 : PUHY-P450CM-E-BS (三菱電機) 1,650×1,220×760 (H×W×D) 235kg			
AEM 4-1a	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	壁掛形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	10	4階当直室1～10
		ワイヤレスリモコン、その他標準付属品共	FAN : 0.017kW		
		室内機 : PKFY-P22AM-E1 (三菱電機) 295×815×158 (H×W×D) 8.5kg			
AEM 4-1b	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	2	4階カンファレンス
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P36LMD-E1 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 24kg			
AEM 4-1c	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	4階医局
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P22LMD-E1 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 23kg			

注 記

1. 撤去機器の既設冷媒は適正に回収し破壊処分を行うこと。
(参考)廃棄冷媒の合計量 R410A : 82.0kg

冷暖房機器表

(改修前) 病棟

記 号	名 称	機 器 仕 様	電 気 容 量	数 量	備 考 ・ 設 置 場 所
AEM 1-2	マルチパッケージエアコン (室外機) (撤去)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	地階厨房大走り前 集中管理
		防雪フード(吹出)、(再利用)銅製製作平架台	COMP:5.4kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
		室外機 : PUHY-P224CM-E-BS (三菱電機) 1,650×920×760 (H×W×D) 180kg			
AEM 1-2a	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	4	1階調剤室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P45LM-E2 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 24kg			
AEM 1-2b	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	天井埋込形 P45型 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	1φ×200V	1	1階無菌調剤室
		高性能フィルター、その他標準付属品共	FAN : 0.13kW		
		室内機 : PEFY-P45M-E1 (三菱電機) 380×750×900 (H×W×D) 44kg			
AEM P1-1	マルチパッケージエアコン (室外機) (撤去)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	屋上 集中管理
		防雪フード(吹出)、(再利用)銅製製作平架台	COMP:5.4kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
		室外機 : PUHY-P224CM-E-BS (三菱電機) 1,650×920×760 (H×W×D) 180kg			
AEM P1-1a	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	1方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	2,3,4階薬剤カート,服薬指導室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.028kW		
		室内機 : PMFY-P22BM-E1 (三菱電機) 230×854×395 (H×W×D) 14kg			
AEM P1-1b	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	3	2,3,4階廊下
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P36LM-E2 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 24kg			
AEM P1-2	マルチパッケージエアコン (室外機) (撤去)	耐塩害仕様 冷暖切替型P224 冷房能力:22.4kW 暖房能力:25.0kW	3φ×200V	1	屋上 集中管理
		防雪フード(吹出)、(再利用)銅製製作平架台	COMP:5.4kW		
		冷媒種別 (R410A)	FAN :0.35kW		
		室外機 : PUHY-P224CM-E-BS (三菱電機) 1,650×920×760 (H×W×D) 180kg			
AEM P1-2a	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	1方向カセット吹出形 P22型 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1φ×200V	6	5,6,7階薬剤カート,服薬指導室
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.028kW		
		室内機 : PMFY-P22BM-E1 (三菱電機) 230×854×395 (H×W×D) 14kg			
AEM P1-2b	マルチパッケージエアコン (室内機) (撤去)	2方向カセット吹出形 P36型 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1φ×200V	1	5階廊下
		ドレンアップ、その他標準付属品共	FAN : 0.015kW		
		室内機 : PLFY-P36LM-E2 (三菱電機) 290×776×634 (H×W×D) 24kg			
	手元リモコン (撤去)	ワイヤードタイプ		28	
	集中リモコン (撤去)	50グループ/50台		4	1階 防災センター (外来・中央診療棟)

一級建築士事務所／建築設備設計事務所

X.PLAN

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認

田村

管理技術者

角田

担当

米原

作図

米原

縮尺

S=NS

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)

図面名称

冷暖房設備 機器表(改修前)

図面番号

M-13

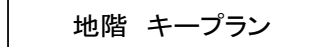
18

鳥取県

令和7年度

J24O2277

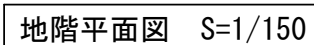
鳥取県立厚生病院

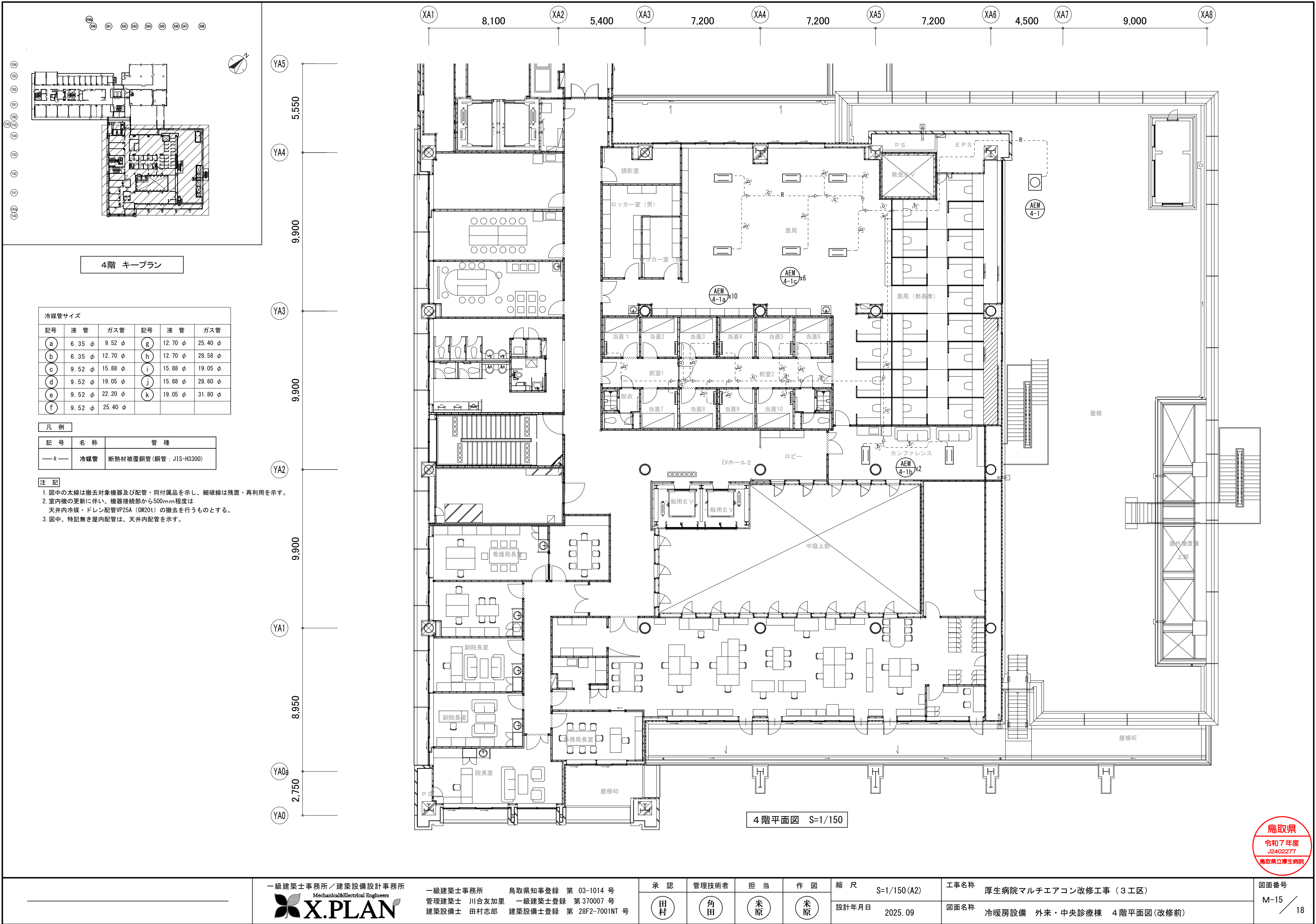


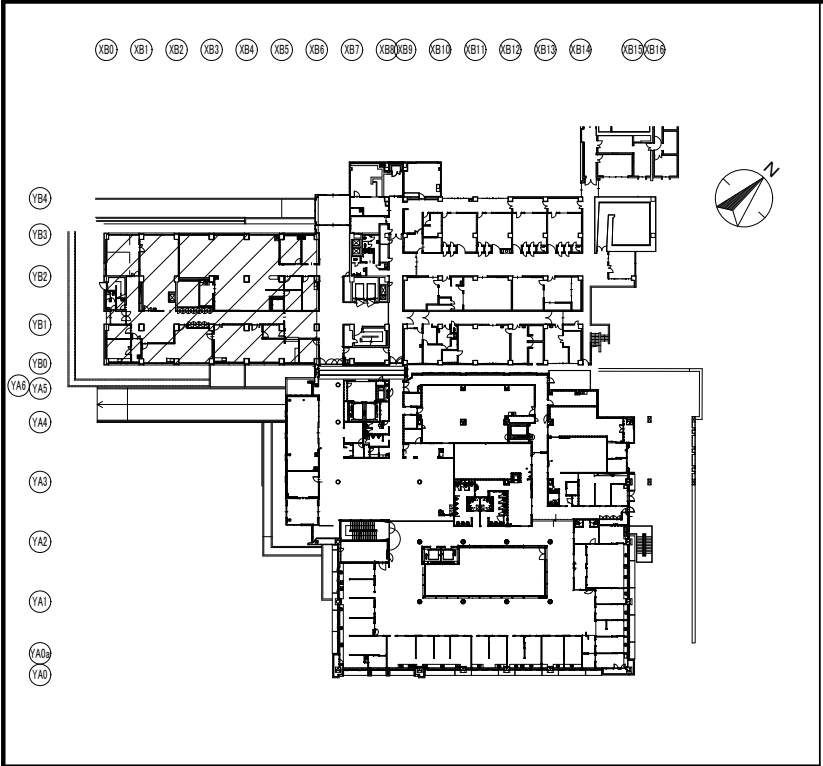
凡 例

注記

1. 図中の太線は撤去対象機器及び配管・付付属品を示し、細破線は残置・再利用を示す。
2. 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の撤去を行うものとする。
3. 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。







1階 キープラン

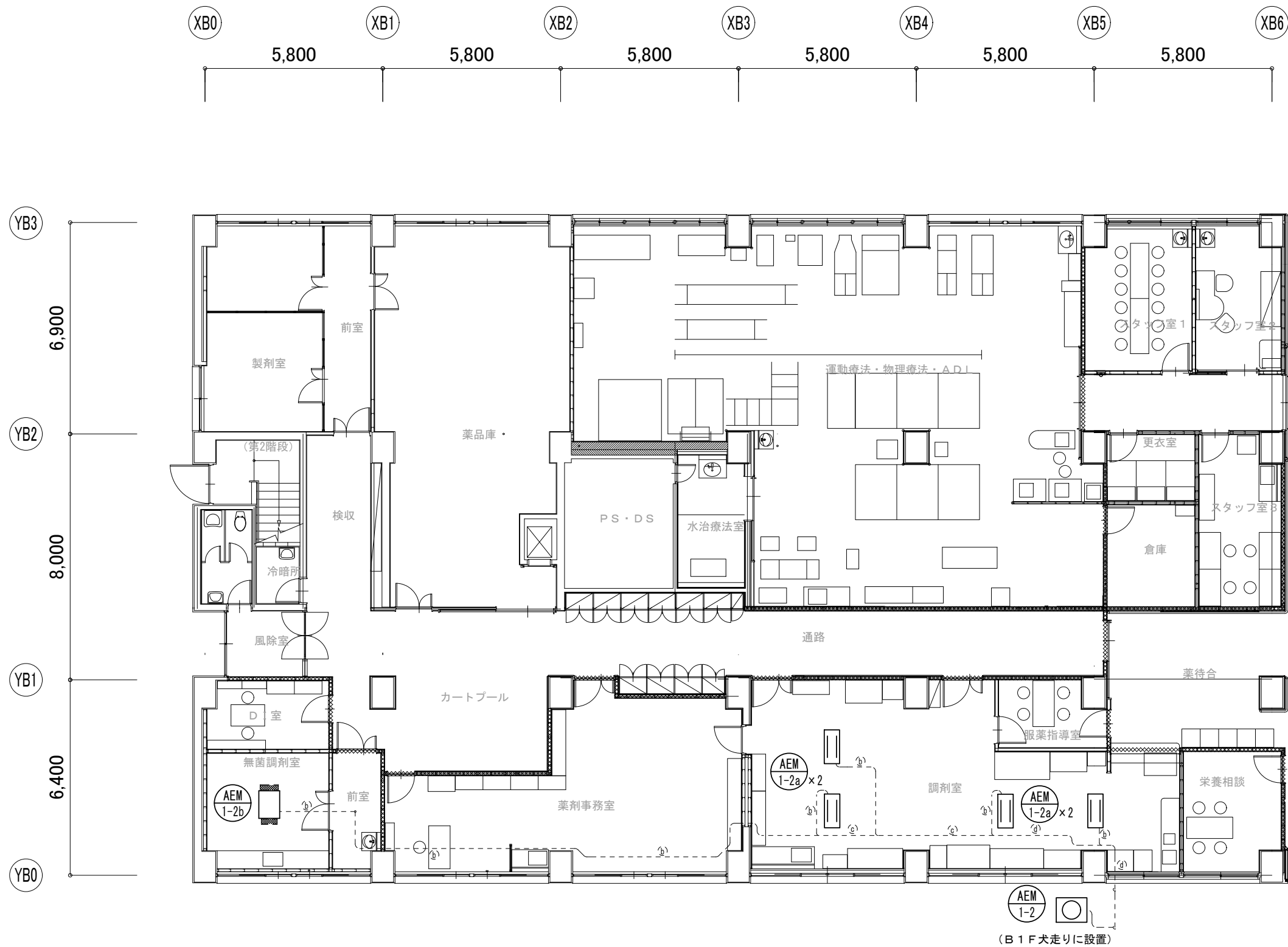
冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例

記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管(銅管：JIS-H3300)

注 記

1. 図中の太線は撤去対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は残置・再利用を示す。
2. 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A（GW20t）の撤去を行うものとする。
3. 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。



1 階平面図 S=1/150



一級建築士事務所／建築設備設計事務所
X.PLAN
Mechanical&Electrical Engineers

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認
田村

管理技術者
角田

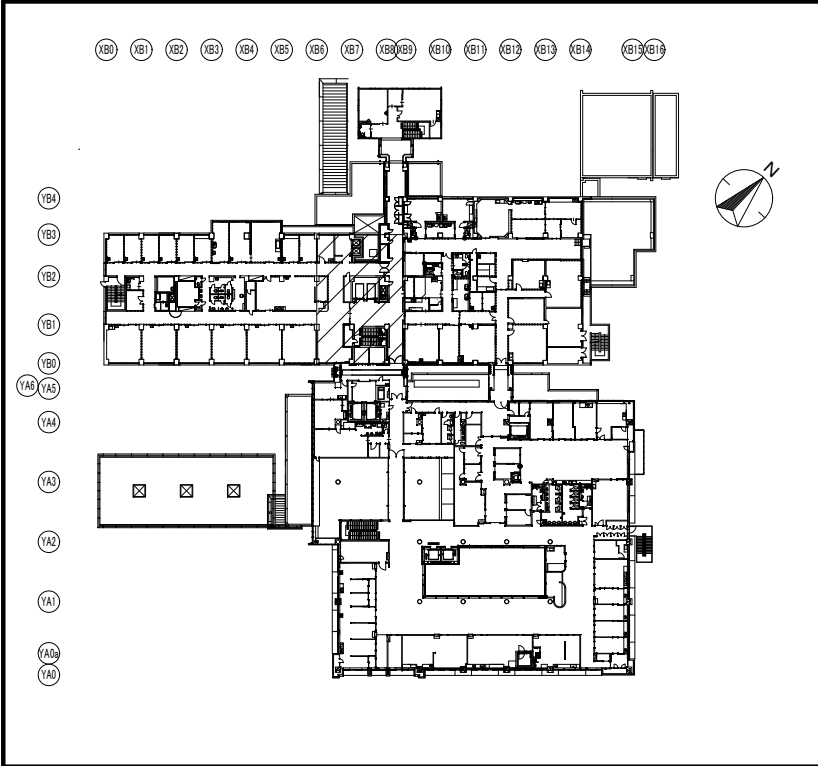
担当
米原

作図
米原

縮尺 S=1/150(A2)
設計年月日 2025. 09

工事名称 厚生病院マルチエアコン改修工事（3工区）
図面名称 冷暖房設備 病棟 1 階平面図(改修前)

図面番号 M-16
18



冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例

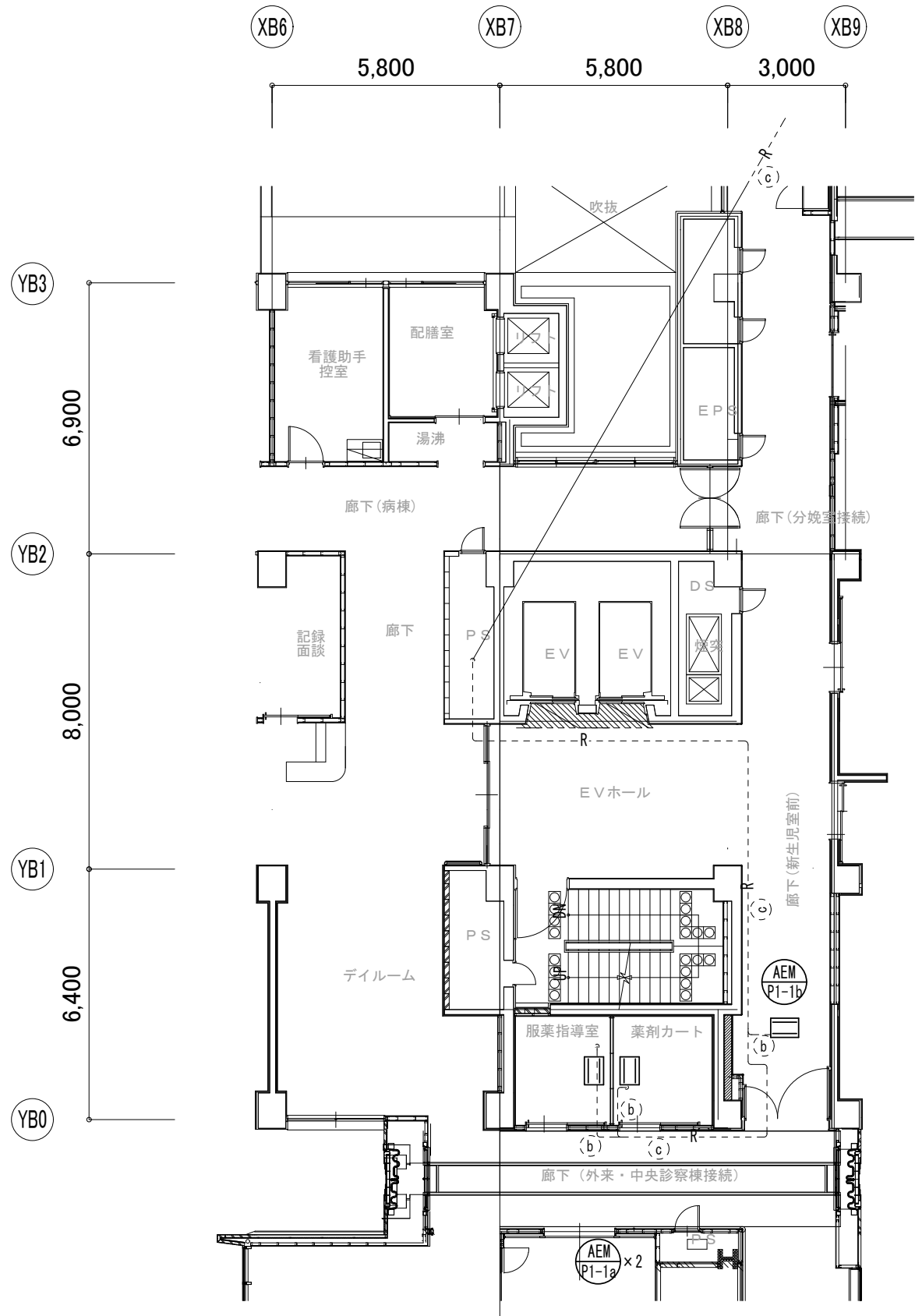
記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管 (銅管 : JIS-H3300)

注 記

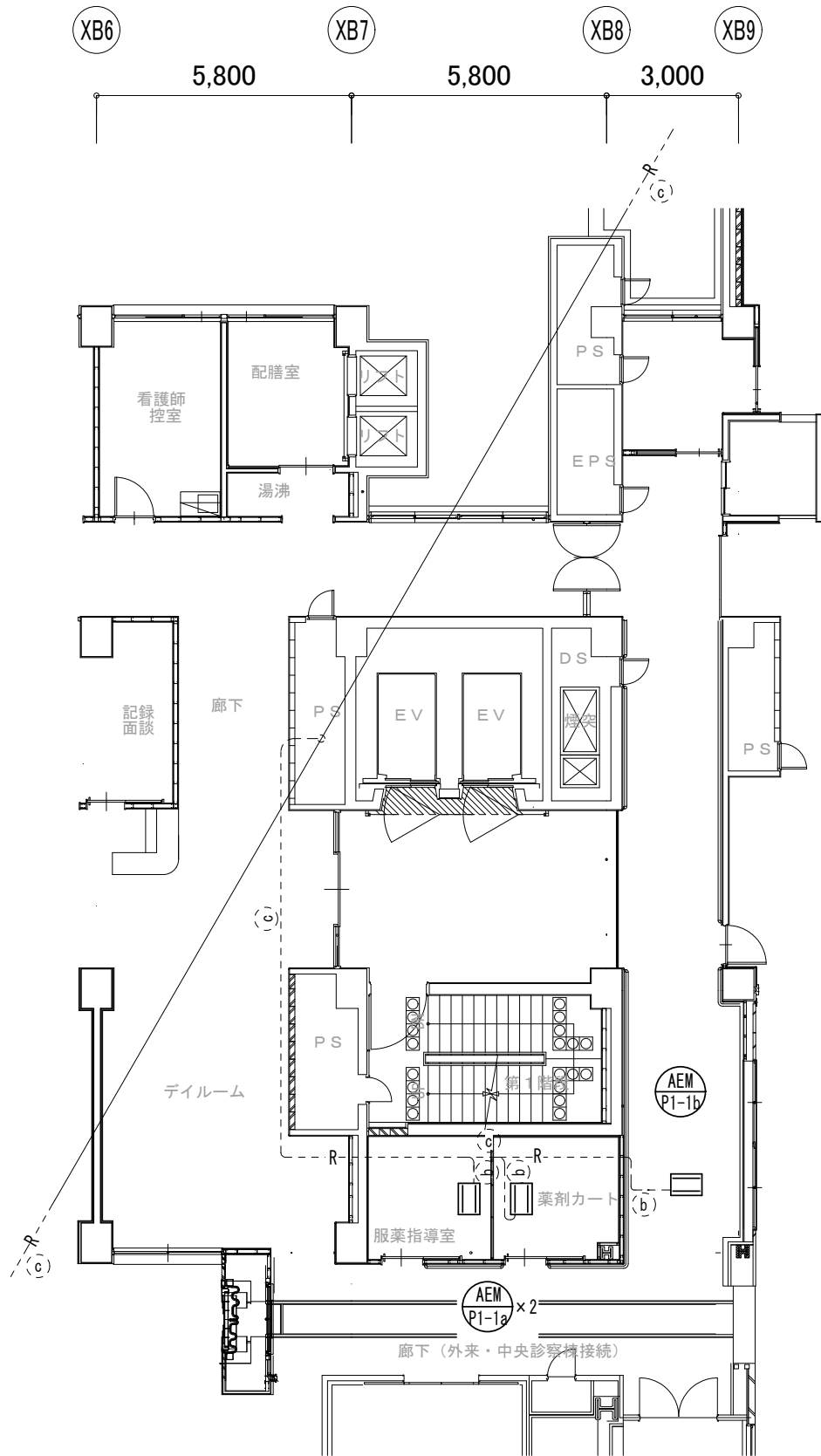
- 図中の太線は撤去対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は残置・再利用を示す。
- 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の撤去を行うものとする。
- 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。

2階 キープラン

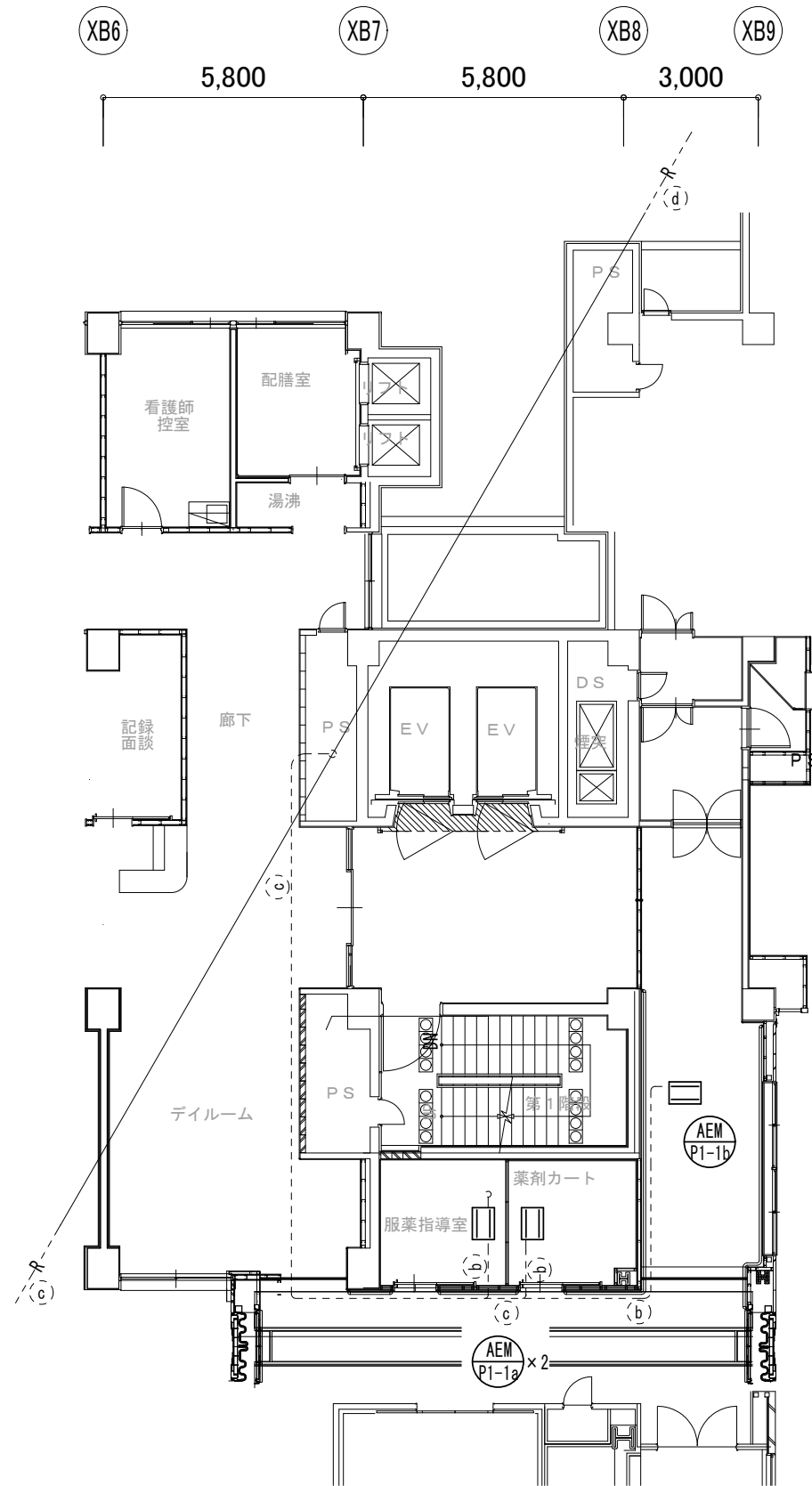
※3・4階範囲同様



2階平面図 S=1/150



3階平面図 S=1/150



4階平面図 S=1/150

一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers



一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認

田村

管理技術者

角田

担当

米原

作図

米原

縮尺

S=1/150 (A2)

設計年月日

2025. 09

工事名称

厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)

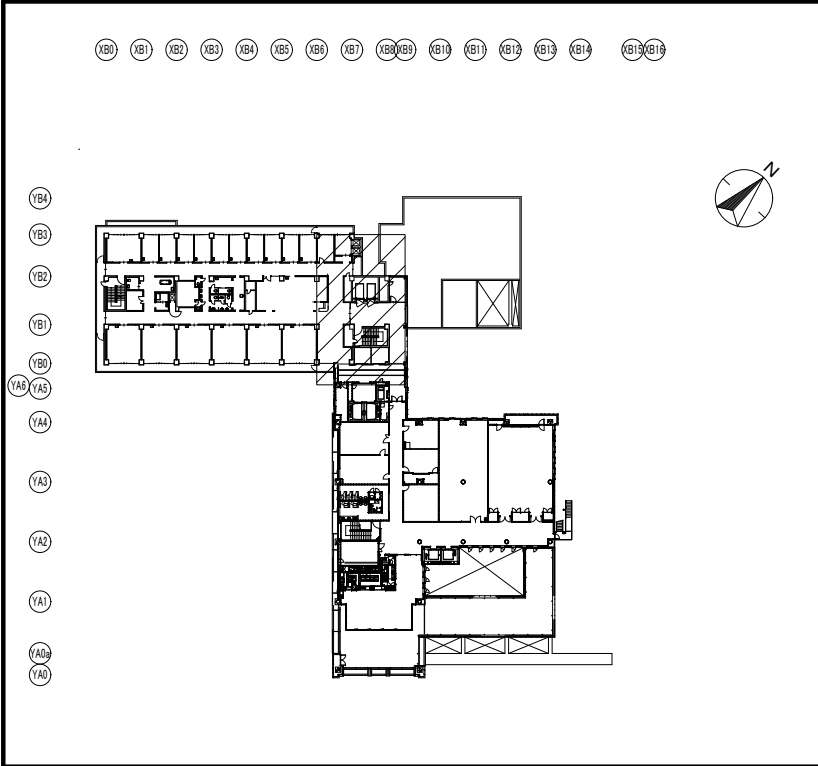
図面名称

冷暖房設備 病棟 2～4階平面図 (改修前)

図面番号

M-17

18



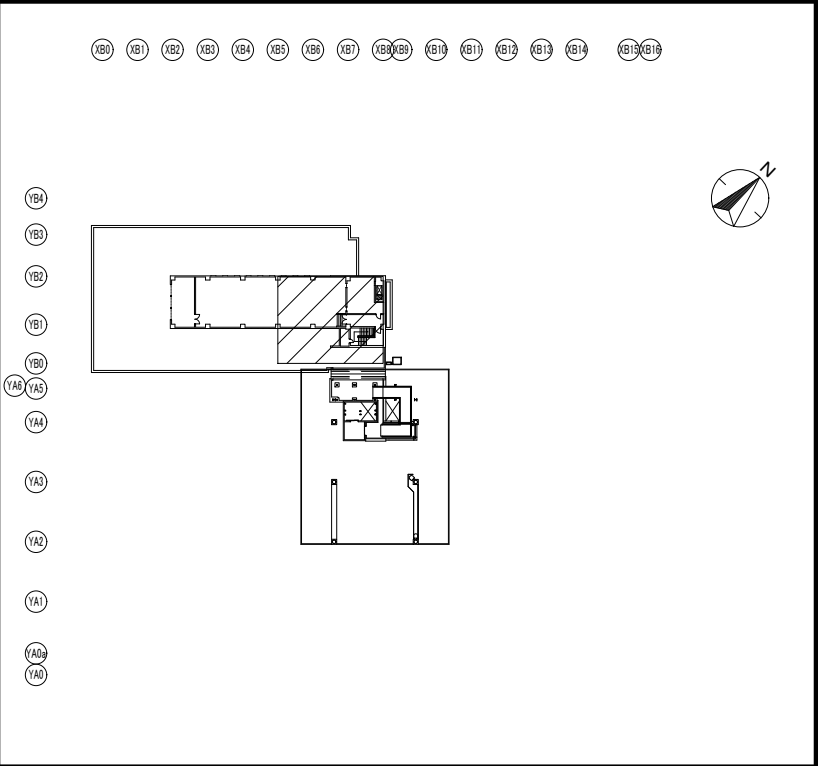
冷媒管サイズ					
記号	液 管	ガス管	記号	液 管	ガス管
a	6.35 φ	9.52 φ	g	12.70 φ	25.40 φ
b	6.35 φ	12.70 φ	h	12.70 φ	28.58 φ
c	9.52 φ	15.88 φ	i	15.88 φ	19.05 φ
d	9.52 φ	19.05 φ	j	15.88 φ	28.60 φ
e	9.52 φ	22.20 φ	k	19.05 φ	31.80 φ
f	9.52 φ	25.40 φ			

凡 例

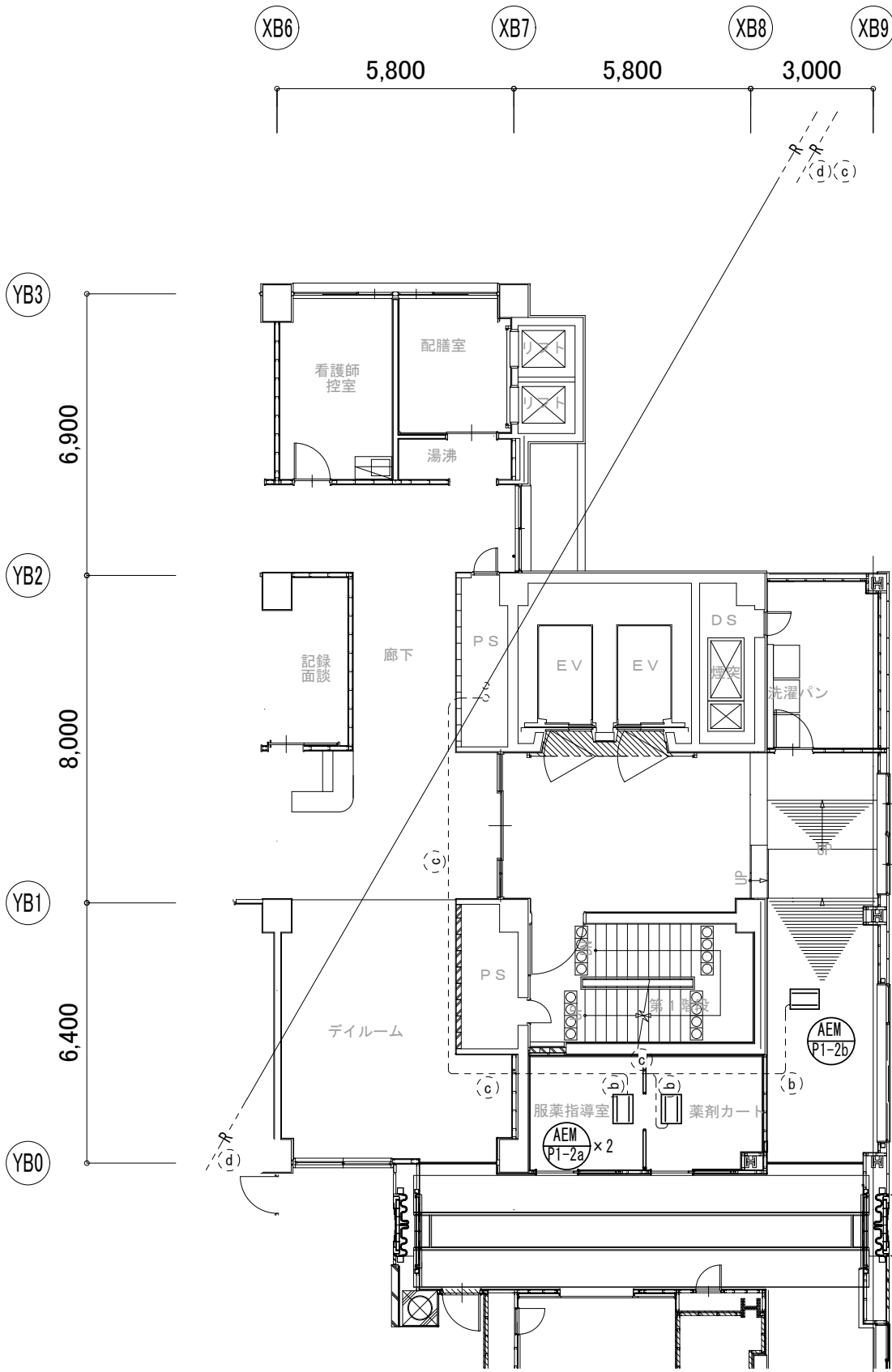
記 号	名 称	管 種
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管 (銅管 : JIS-H3300)

注 記

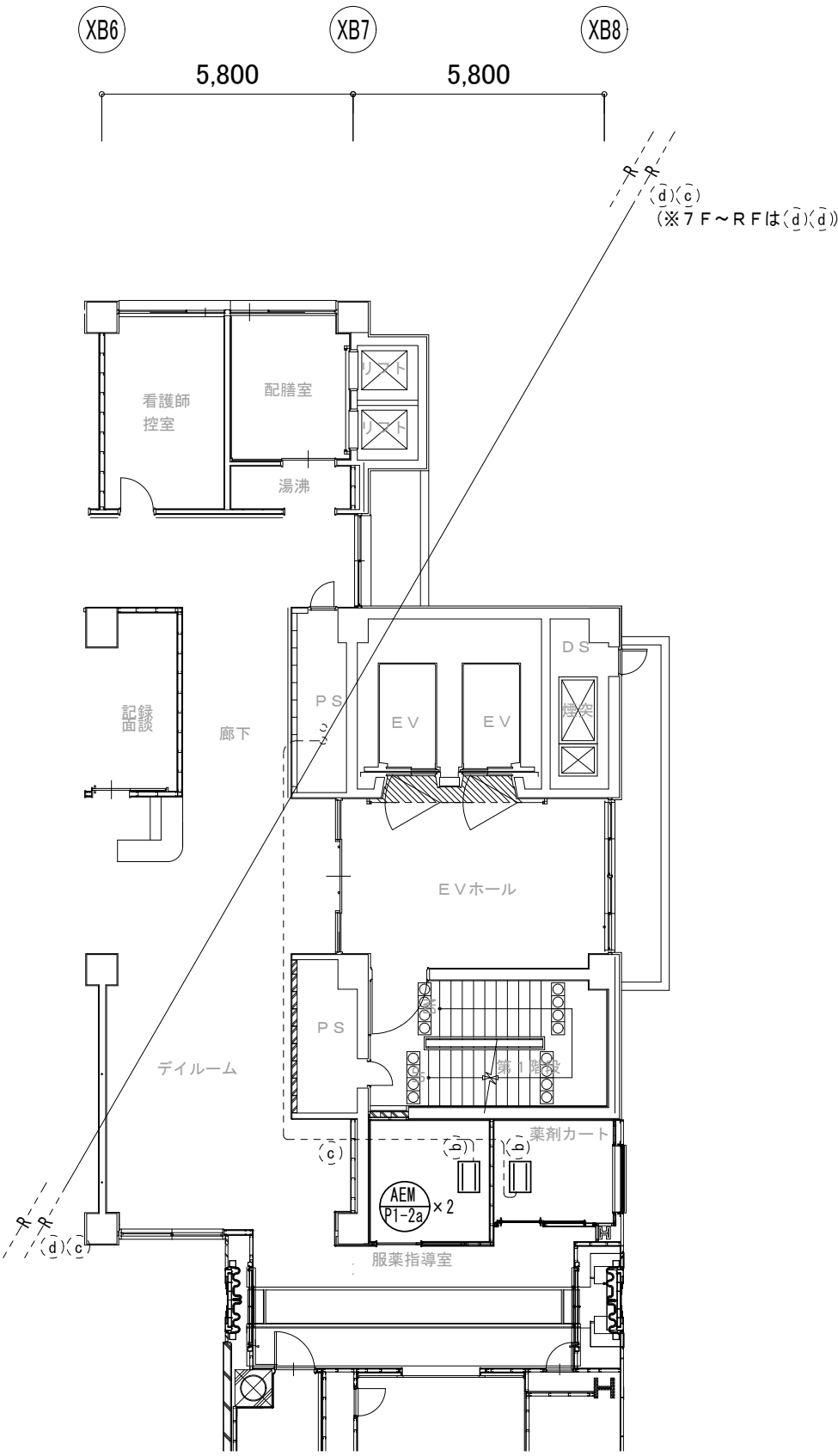
- 図中の太線は撤去対象機器及び配管・同付属品を示し、細破線は残置・再利用を示す。
- 室内機の更新に伴い、機器接続部から500mm程度は天井内冷媒・ドレン配管VP25A (GW20t) の撤去を行うものとする。
- 図中、特記無き屋内配管は、天井内配管を示す。



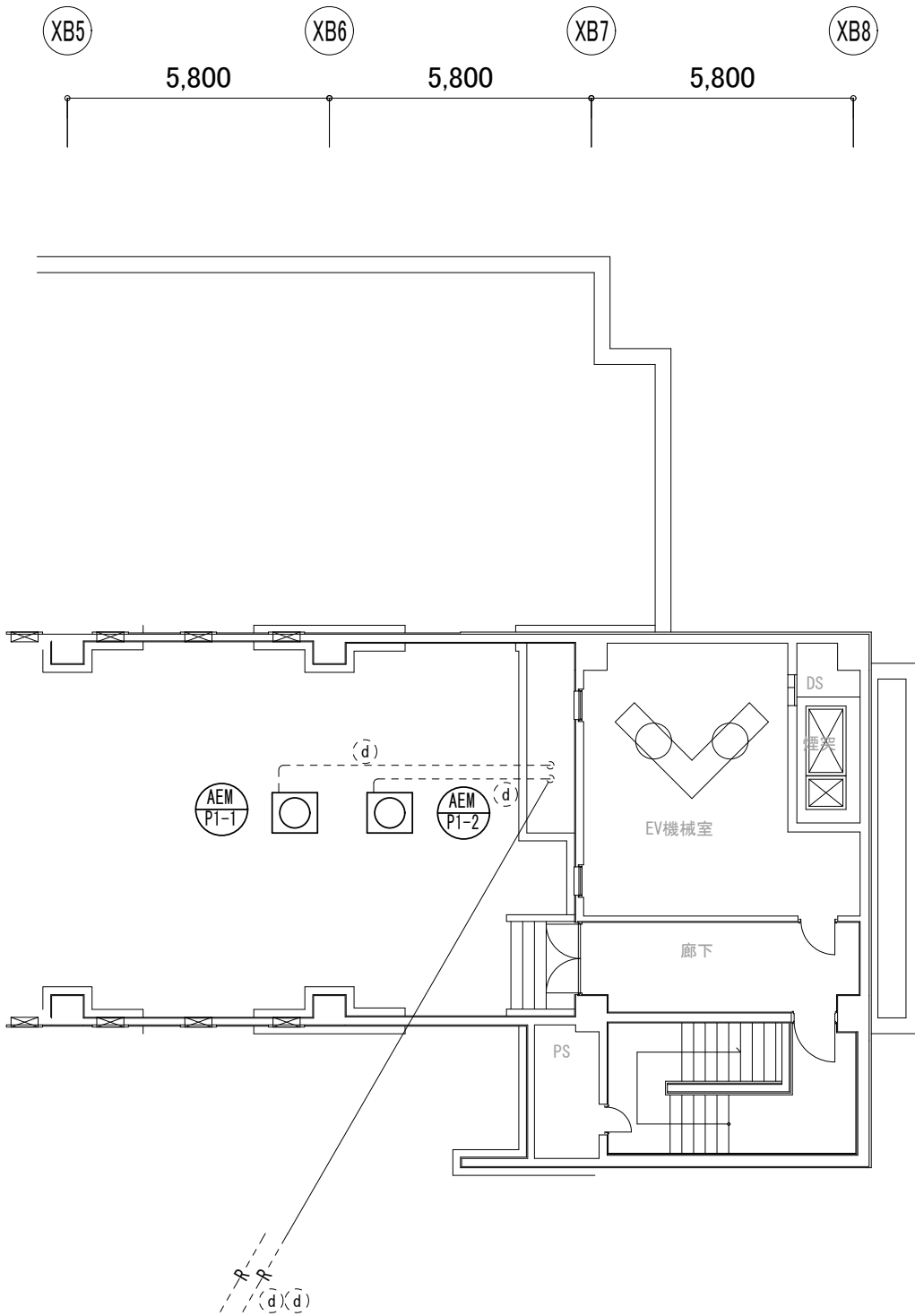
5階 キープラン ※6・7階範囲同様



5階平面図 S=1/150



6・7階平面図 S=1/150



屋上階平面図 S=1/150

注記： 図中太線内を改修対象とする
漏電ブレーカはインバータ対応型にて取替を行うこと。

制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	結線記号 主回路 制御	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-SB1-5 (壁掛形SUS製) (屋外防水型)	(1B9)	AOP-B1-2	空冷ハ ッナジ エコン B1F 標本室系統	2.6 kVA	210	B1F	電源送り	ELCB	30/30 NV125-2W	30mA EM-CE3.5sq-3C, E2.0
		AEM-B1-1	7F7F型空冷ハ ッナジ エコン B1F 洗濯・雪安室系統	10.08 kVA	"	"	"	ELCB	100/40 NV125-2W	EM-CE14sq-3C, E8sq
	(1B615)	AOP-B1-3	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	210	B1F	電源送り	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq
		AOP-B1-4	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	"	"	"	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq
(4B1)	AOP-B1-5	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	"	"	"	"	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq



制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	結線記号 主回路 制御	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-SB1-5 (壁掛形SUS製) (屋外防水型)	(1B9)	AOP-B1-2	空冷ハ ッナジ エコン B1F 標本室系統	2.6 kVA	210	B1F	電源送り	ELCB	30/30 NV125-2W	EM-CE3.5sq-3C, E2.0
		AEM-B1-1	7F7F型空冷ハ ッナジ エコン B1F 洗濯・雪安室系統	6.32	"	"	"	ELCB	100/40	EM-CE14sq-3C, E8sq
	(1B615)	AOP-B1-3	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	210	B1F	電源送り	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq
		AOP-B1-4	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	"	"	"	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq
(4B1)	AOP-B1-5	空冷ハ ッナジ エコン 電気室系統	33.2	"	"	"	"	MCCB	100/100 NF100-XC	EM-CE38sq-3C, E14sq

注記： 図中太線内を改修対象とする
漏電ブレーカはインバータ対応型にて取替を行うこと。

制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-S4-1 (自立形)	(2B3)	AO-4-1	空調機 4F 事務・医局系統	5.5	210	4F	INV・直入	a	○	○	L 15-2	○	○	空調機インバータ組込
		FE-4-1	排気ファン 4F 事務室系統	0.23	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-2	排気ファン 4F 湯沸系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-3	排気ファン 4F 院長室他諸室系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-4	排気ファン 4F 医局系統	0.46	"	"	INV・直入	a	○	○	L 15-2	○		30AF
		FE-4-5	排気ファン 4F WC系統	0.46	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-7	排気ファン 4F EV&ホ・倉庫系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-8	排気ファン 4F 看護局長他接相談系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-9	排気ファン 4F 院長室副院長室系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		AEM-4-1	7F7F型空冷ハ ッナジ エコン 4F 医局・当直系統	13.24	"	"	電源送り				ELCB		125/125 NV125-2W	100・200・500mA EM-CE122sq, E8sq (撤去)
		AP-4A	空調自動盤	1φ210	"	"	"				MCCB 2P MCCB 2P			
			操作電源	1φ210										
	(1B69)	FE-5-9	排気ファン B1F 標本室系統	0.23	210	5F	直入	a	○	○	L 2-1a	○		30AF
		FE-5-10	排気ファン B1F 排水処理メーカ系統	0.54	"	"	"	a	○	○	L 2-1a	○		30AF
			操作電源	1φ210										空調機インバータ組込



制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-S4-1 (自立形)	(2B3)	AO-4-1	空調機 4F 事務・医局系統	5.5	210	4F	INV・直入	a	○	○	L 15-2	○	○	空調機インバータ組込
		FE-4-1	排気ファン 4F 事務室系統	0.23	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-2	排気ファン 4F 湯沸系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-3	排気ファン 4F 院長室他諸室系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-4	排気ファン 4F 医局系統	0.46	"	"	INV・直入	a	○	○	L 15-2	○		30AF
		FE-4-5	排気ファン 4F WC系統	0.46	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-7	排気ファン 4F EV&ホ・倉庫系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-8	排気ファン 4F 看護局長他接相談系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		FE-4-9	排気ファン 4F 院長室副院長室系統	0.23	"	"	"	a	○	○	L 2-1a			30AF
		AEM-4-1	7F7F型空冷ハ ッナジ エコン 4F 医局・当直系統	15.22	"	"	電源送り				ELCB		100/75	100mA (ブレーカ取替) EM-CE138sq, E8sq (新設)
		AP-4A	空調自動盤	1φ210	"	"	"				MCCB 2P MCCB 2P			
			操作電源	1φ210										
	(1B69)	FE-5-9	排気ファン B1F 標本室系統	0.23	210	5F	直入	a	○	○	L 2-1a	○		30AF
		FE-5-10	排気ファン B1F 排水処理メーカ系統	0.54	"	"	"	a	○	○	L 2-1a	○		30AF
			操作電源	1φ210										空調機インバータ組込

電 気 設 備 工 事 特 記 事 項

特 記 仕 様

一 般 事 項

(1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の

標準仕様等のうち、印の付いたものによる。

公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）

公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）

公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「標準図」という。）

(2) 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針（令和4年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。

注記： 図中太線内を改修対象とする
漏電ブレーカはインバータ対応型にて取替を行うこと。

制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	配管・配線 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-NB1-2 (壁掛形)	(1B1)	AEM-1-2	7F7F型空冷ハ ッナジ 1F調剤室系統	13.16 kVA	210	B1F	電源送り				ELCB	26			500mA EM-CE14sq-3C, E8sq
		FS-2	給気ファン B1F熱源機械室系統	5.5	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a	4			同時運転
		FE-1	排気ファン B1Fコントロール室	0.75	"	"	"					2			
		PO-4	返油ポンプ	0.75	"	"	"	b		○		3	2	○	○
M-B1-1 (既設盤6回路より)		AP-B1D	空調自動盤	0.3	1φ210	"	"				MCCB 2P MCCB 2P	1			
			操作電源	1φ210											



制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	配管・配線 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF/AT	備 考
M-NB1-2 (壁掛形)	(1B1)	AEM-1-2	7F7F型空冷ハ ッナジ 1F調剤室系統	5.96 kW	210	B1F	電源送り				ELCB	26			100/40 30/100mA (7レ-3取替) EM-CE14sq-3C, E8sq
		FS-2	給気ファン B1F熱源機械室系統	5.5	"	"	直入	a	○	○	L 2-1a	4			同時運転
		FE-1	排気ファン B1Fコントロール室	0.75	"	"	"					2			
		PO-4	返油ポンプ	0.75	"	"	"	b		○		3	2	○	○
M-B1-1 (既設盤6回路より)		AP-B1D	空調自動盤	0.3	1φ210	"	"				MCCB 2P MCCB 2P	1			
			操作電源	1φ210											

注記： 図中太線内を改修対象とする
漏電ブレーカはインバータ対応型にて取替を行うこと。

制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	配管・配線 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF/AT	備 考	
M-NP1-1 (壁掛形SUS製) (屋外防水型)	(1B5)	AEM-P1-1	7F7F型空冷'n' ッナジ 2～4F系統	13.16 kVA	210	P1F屋外	電源送り				ELCB	26		125/80 NV-125-2W	500mA EM-CE14sq-3C, E8sq	
		AEM-P1-2	7F7F型空冷'n' ッナジ 5～7F系統	13.16 kVA	"	"	"				ELCB	26		125/80 NV-125-2W	500mA EM-CE14sq-3C, E8sq	
		RS-4c	空気熱交換機	2.0x8	"	"	"	b		○	Le 2-1a	28		○		EM-CE138sq, E14sq
			操作電源		1φ210						MCCB 2P					

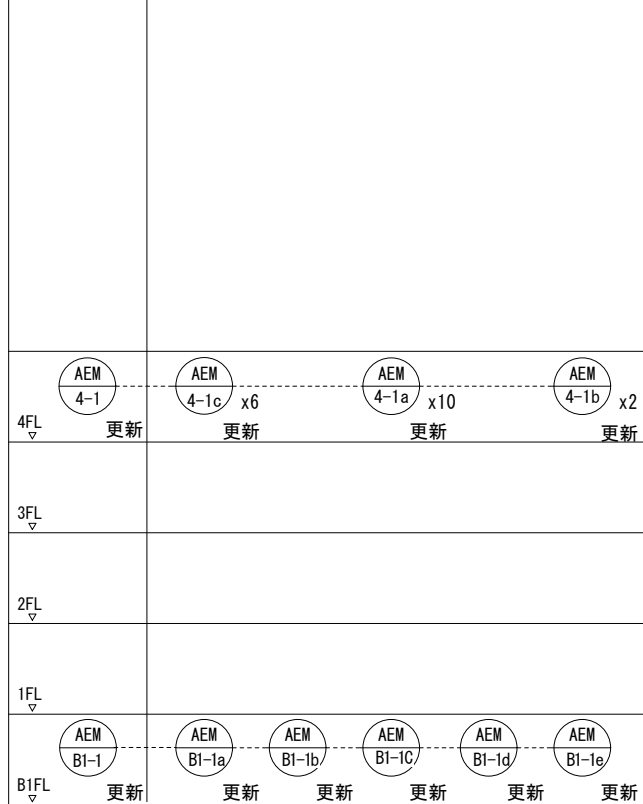


制御盤 (盤形状)	幹線名称	機器番号	名 称	容量 (kW)	電圧 (V)	設置階	始動方式	RS 取合記号	監視盤 操作 表示	防災停止 操作 表示	結線記号 主回路 制御	配管・配線 主回路 制御	空調自動盤 (AP-n) 発停 状態 INV	手元 開閉器 AF AT	備 考	
M-NP1-1 (壁掛型SUS製) (屋外防水型)	(1B5)	AEM-P1-1	7F7F型空冷ハ ッナジ 2～4F系統	5.96 kW	210	P1F屋外	電源送り				ELCB	26			100/40 30/100mA (7レ-3取替) EM-CE14sq-3C, E8sq	
		AEM-P1-2	7F7F型空冷ハ ッナジ 5～7F系統	5.96 kW	〃	〃	〃				ELCB	26			100/40 30/100mA (7レ-3取替) EM-CE14sq-3C, E8sq	
		RS-4c	空気熱交換機	2.0x8	〃	〃	〃	b		○	Le 2-1a	28		○	125/125 NV125-2W	500mA EM-CE138sq, E14sq
			操作電源	1φ210							MCCB 2P					
									</							

機械設備工改修内容（参考）

外来・中央診療棟機械設備工改修

室外機設置場所



病棟機械設備工改修

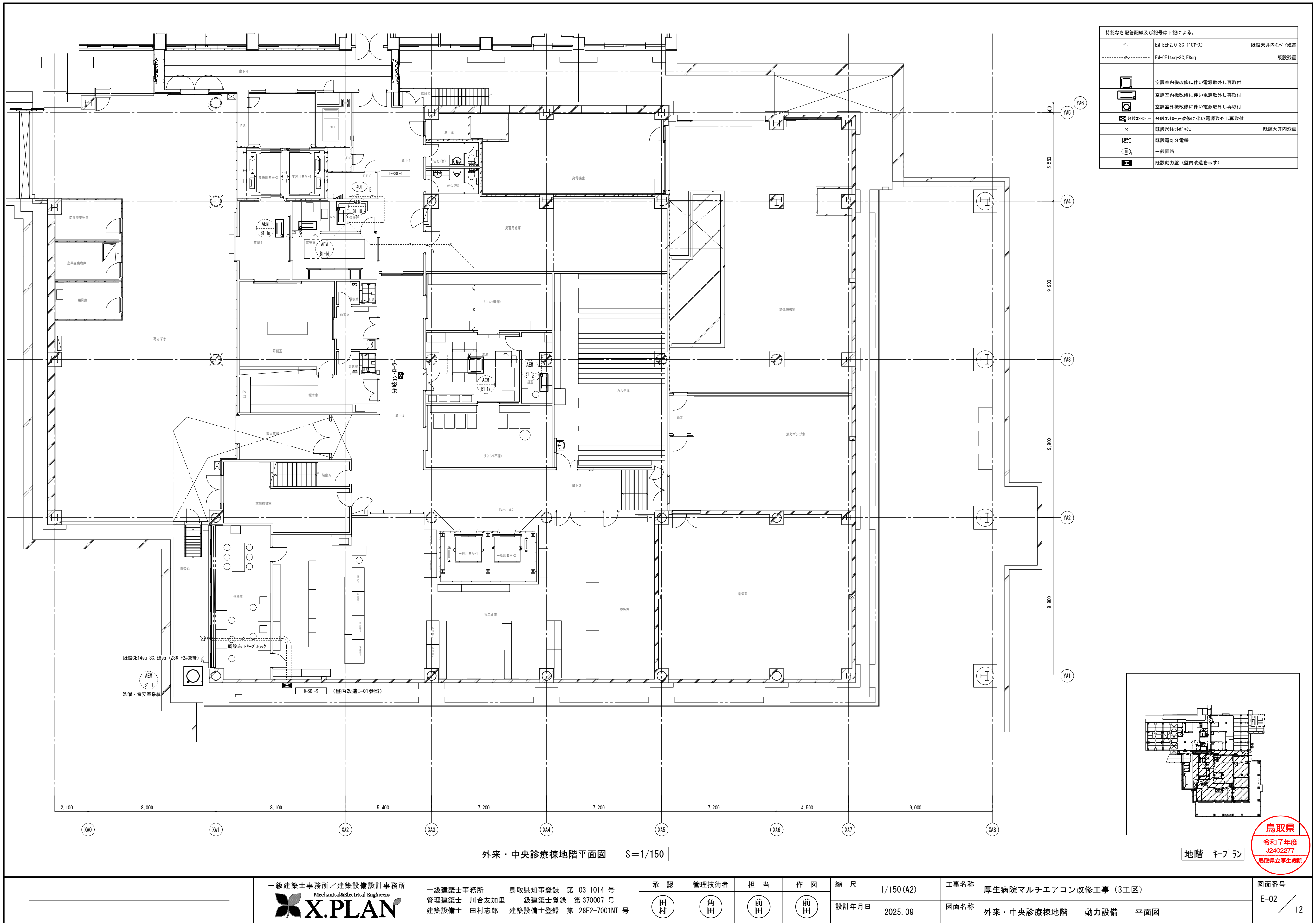
室外機設置場所



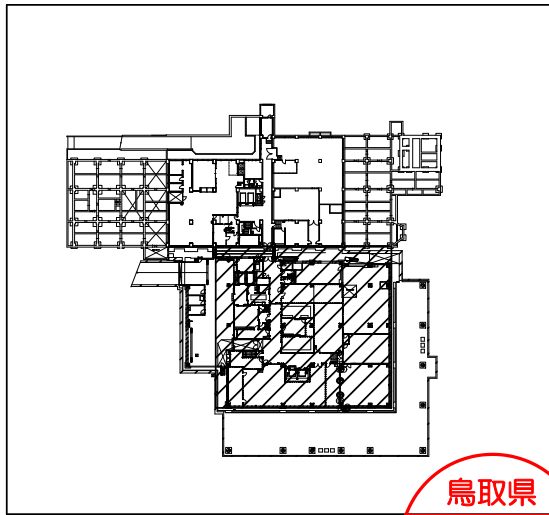
鳥取県
令和7年度
J2402277
鳥取県立厚生病院

一級建築士事務所／建築設備設計事務所





特記なき配管配線及び記号は下記による。		
	EM-EF2 0-3C (107-2)	既設天井内パイプ内設置
	EM-CE14sq-3C, E8sq	既設設置
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室外機改修に伴い電源取外し再取付	
	分岐コネクタ改修に伴い電源取外し再取付	
	既設70V16Aコンセント	既設天井内設置
	既設電灯分電盤	
	一般回路	
	既設動力盤 (壁内改造を示す)	



鳥取県
令和7年度
J2402277
鳥取県立厚生病院

外来・中央診療棟地階平面図 S=1/150

地階 キープラン

一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers
X.PLAN

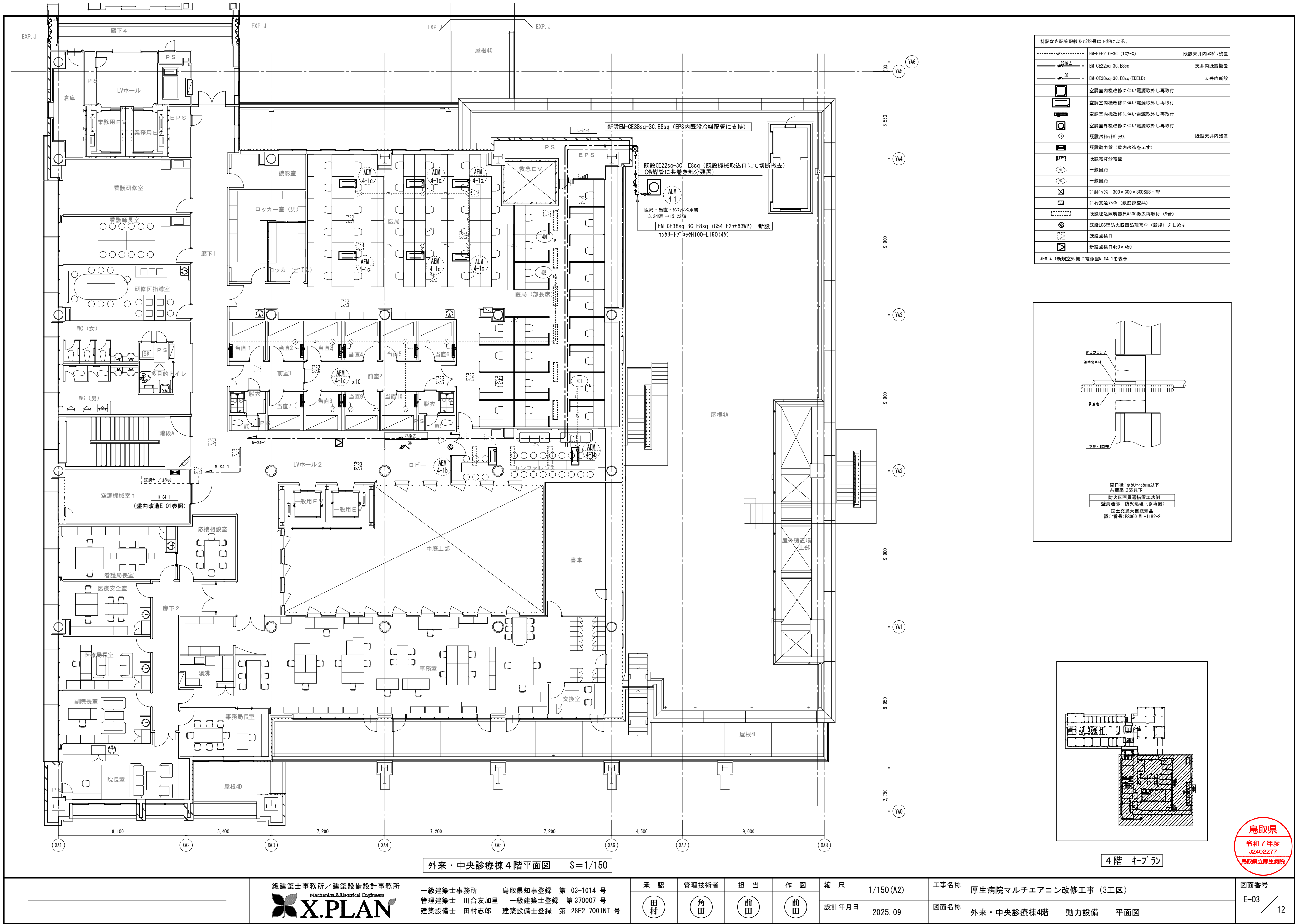
一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認	管理技術者	担当	作図
田村	角田	前田	前田

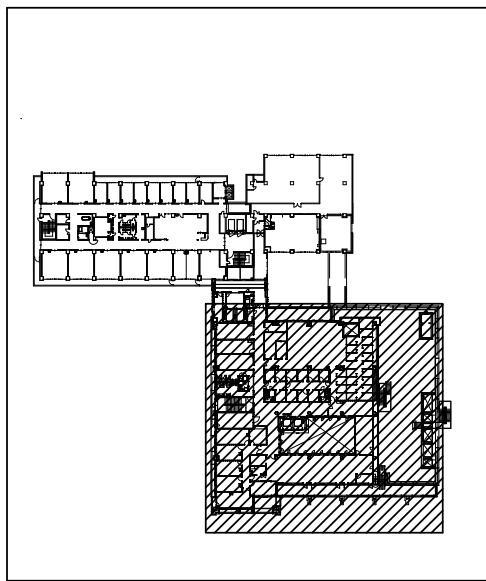
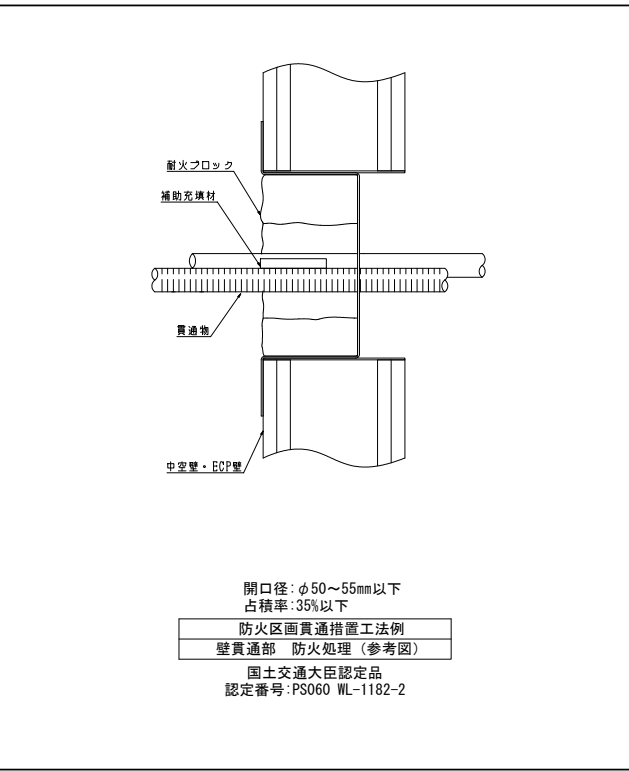
縮尺 1/150 (A2)
設計年月日 2025. 09

工事名称 厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)
図面名称 外来・中央診療棟地階 動力設備 平面図

図面番号 E-02 / 12



特記なき配管配線及び記号は下記による。		
	EM-EEF2 0-3C (107-ス)	既設天井内300mm残置
	EM-CE22sq-3C, E8sq	天井内既設撤去
	EM-CE38sq-3C, E8sq (EDELB)	天井内新設
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	既設700mm x 700mm 蛍光灯	既設天井内残置
	既設動力壁 (室内改造を示す)	
	既設電灯分電盤	
	一般回路	
	一般回路	
	2' x 4' x 3/4" 300 x 300 x 300 SUS WP	
	3' x 4' x 3/4" (鉄筋探索共)	
	既設埋込照明器具W300撤去再取付 (9台)	
	既設LGS壁防火区画処理75φ (新規) をしめす	
	既設点検口	
	新設点検口450 x 450	
AEM-4-1新規室外機に電源盤M-S4-1を表示		



4階 キーPLAN



一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers
X.PLAN

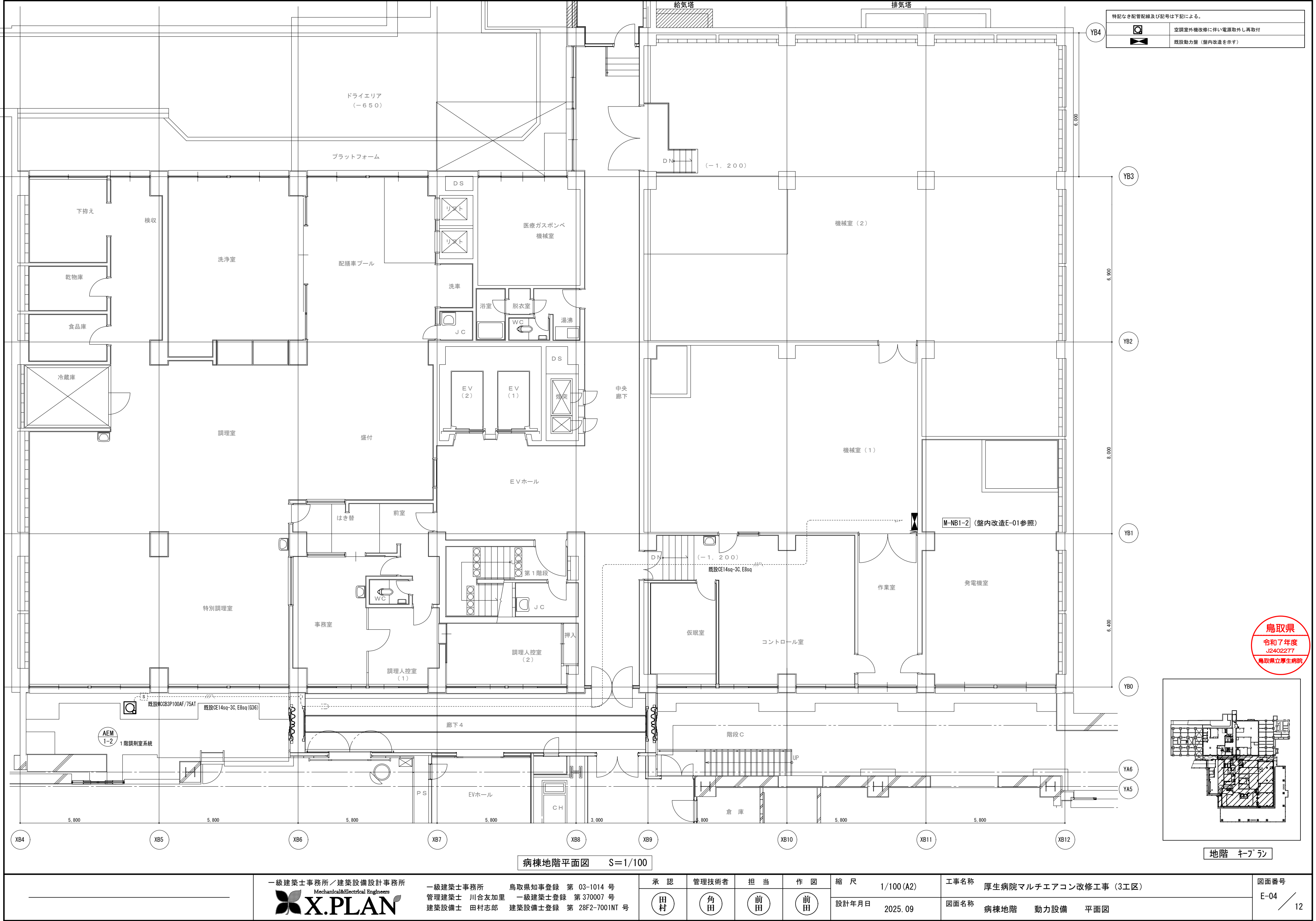
一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認	管理技術者	担当	作図
田村	角田	前田	前田

縮尺 1/150 (A2)
設計年月日 2025. 09

工事名称 厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)
図面名称 外来・中央診療棟4階 動力設備 平面図

図面番号 E-03
12

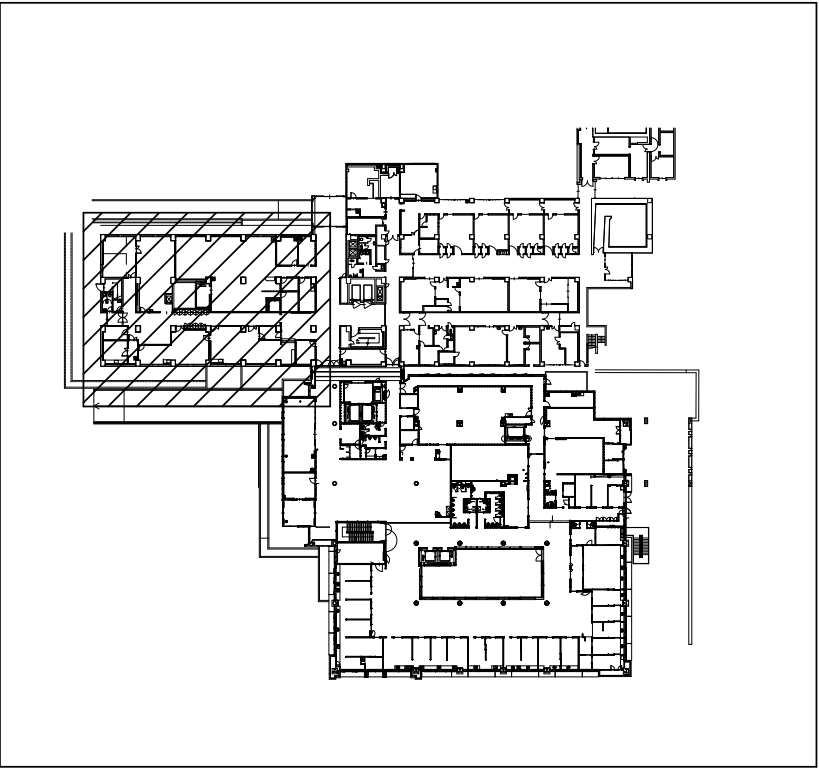


鳥取県
令和7年度
J2402277
鳥取県立厚生病院

特記なき配管配線及び記号は下記による。		
-----	EM-EF2. 0-3C (107-2)	既設天井内20A'ノ残置
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	既設700mm×700mm	既設天井内残置
	既設電灯分電盤	
	一般回路	



病棟1階平面図 S=1/100



1階 キープラン

鳥取県
令和7年度
J2402277
鳥取県立厚生病院

一級建築士事務所／建築設備設計事務所
Mechanical&Electrical Engineers
X.PLAN

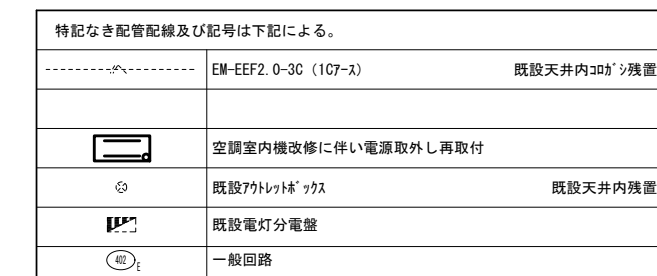
一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認	管理技術者	担当	作図
田村	角田	前田	前田

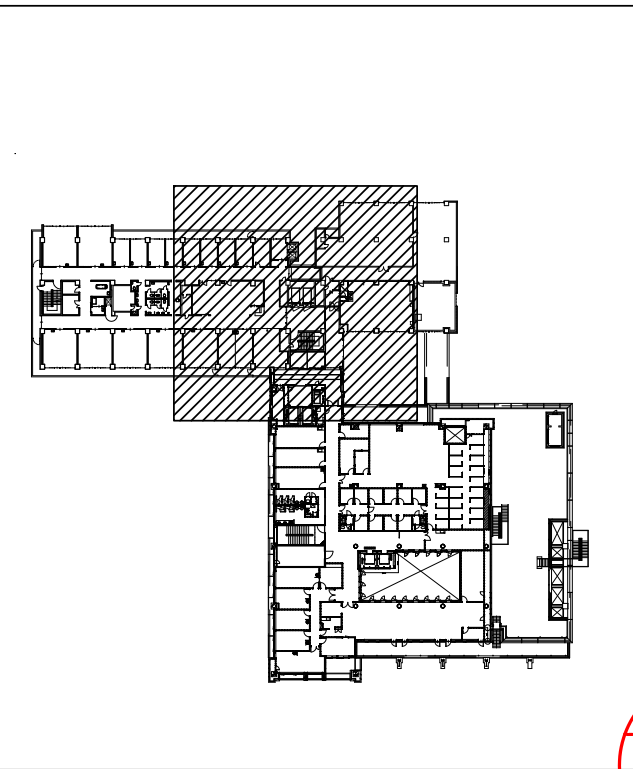
縮尺 1/100 (A2)
設計年月日 2025. 09

工事名称 厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)
図面名称 病棟1階 動力設備 平面図

図面番号 E-05 / 12

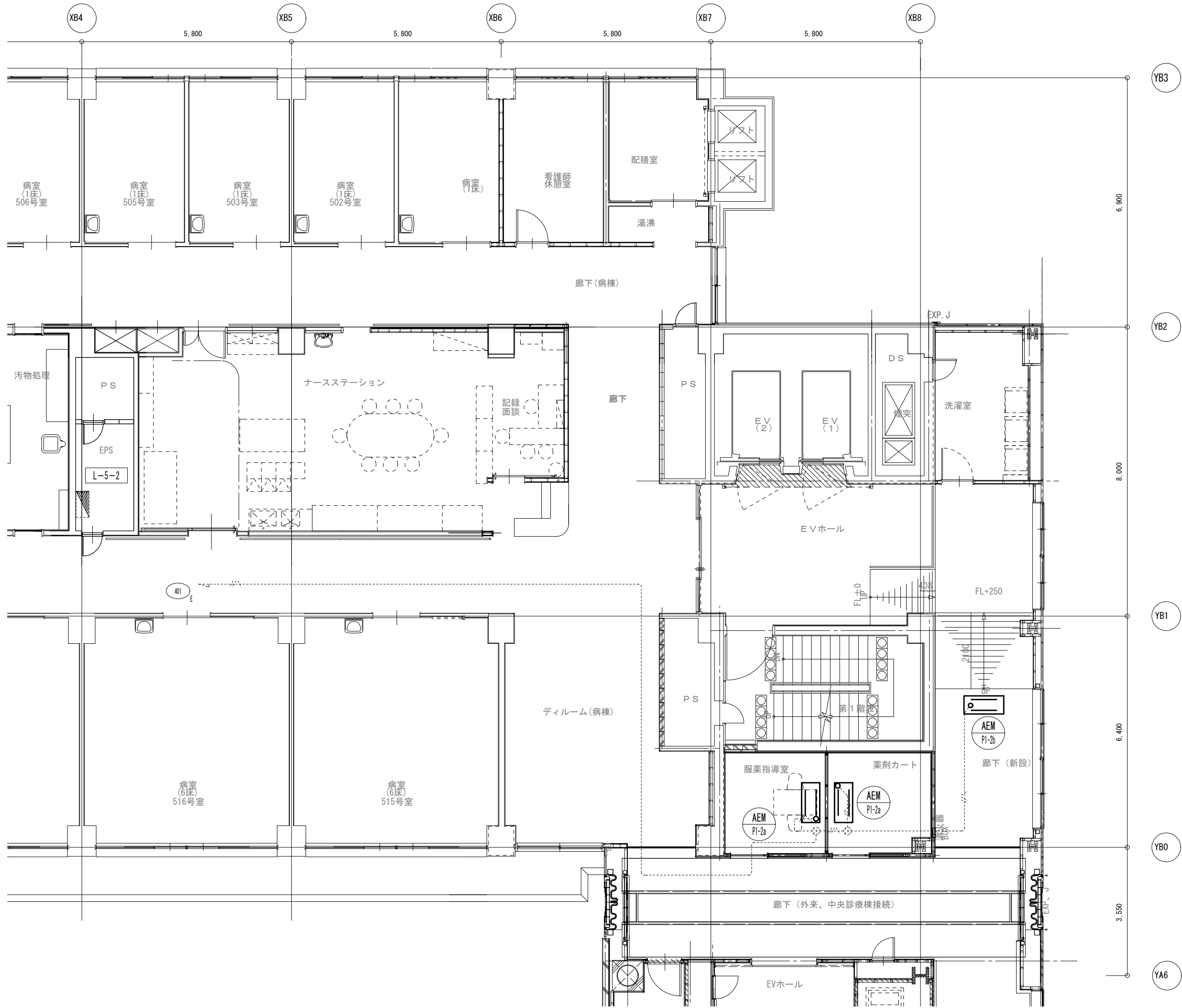


3階 キーラン

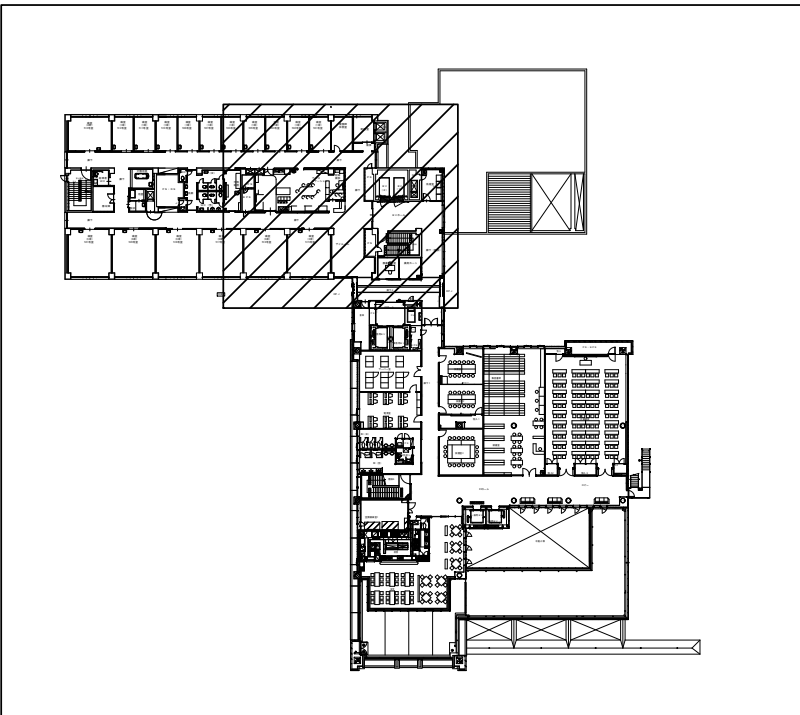


4階 キープ°ラン

特記なき配管配線及び記号は下記による。		
-----	EM-EEF2.0-3C (107-ス)	既設天井内コック残置
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	既設ファンコイルユニット	既設天井内残置
	既設電灯分電盤	
	一般回路	



病棟5階平面図 S=1/100

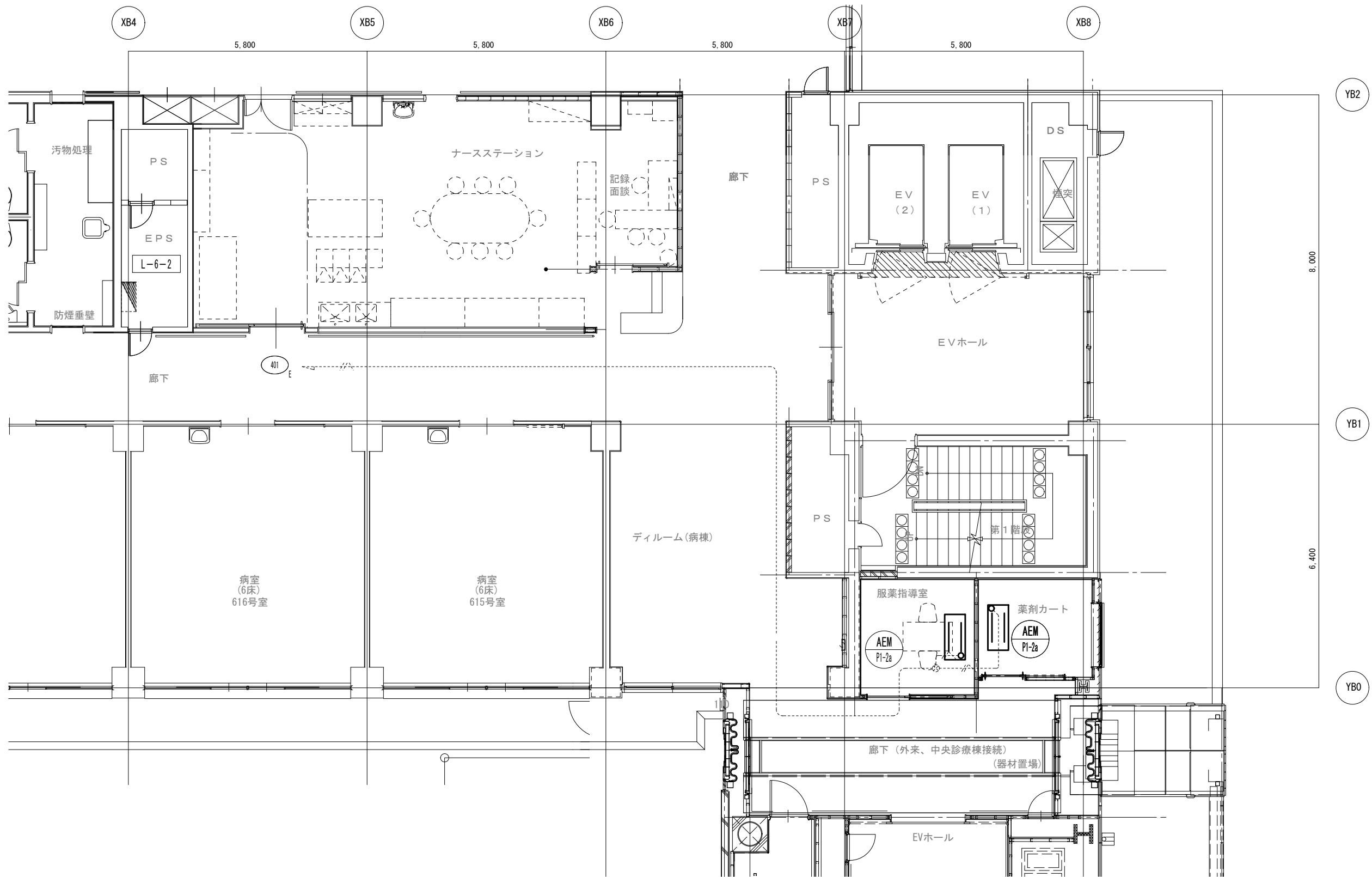


5階 キープラン

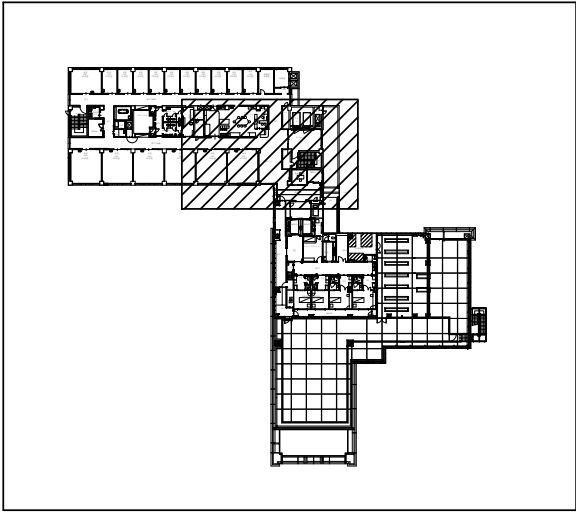


一級建築士事務所／建築設備設計事務所 Mechanical&Electrical Engineers X.PLAN	一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号 管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号	承認	管理技術者	担当	作図	縮尺	1/100 (A2)	工事名称	厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)	図面番号 E-09 / 12
						設計年月日	2025. 09	図面名称	病棟5階 動力設備 平面図	

特記なき配管配線及び記号は下記による。		
-----	EM-EFF2.0-30 (107-A)	既設天井内(ハ)イ残置
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
⌘	既設700Vレッドボックス	既設天井内残置
	既設電灯分電盤	
Ⓢ	一般回路	

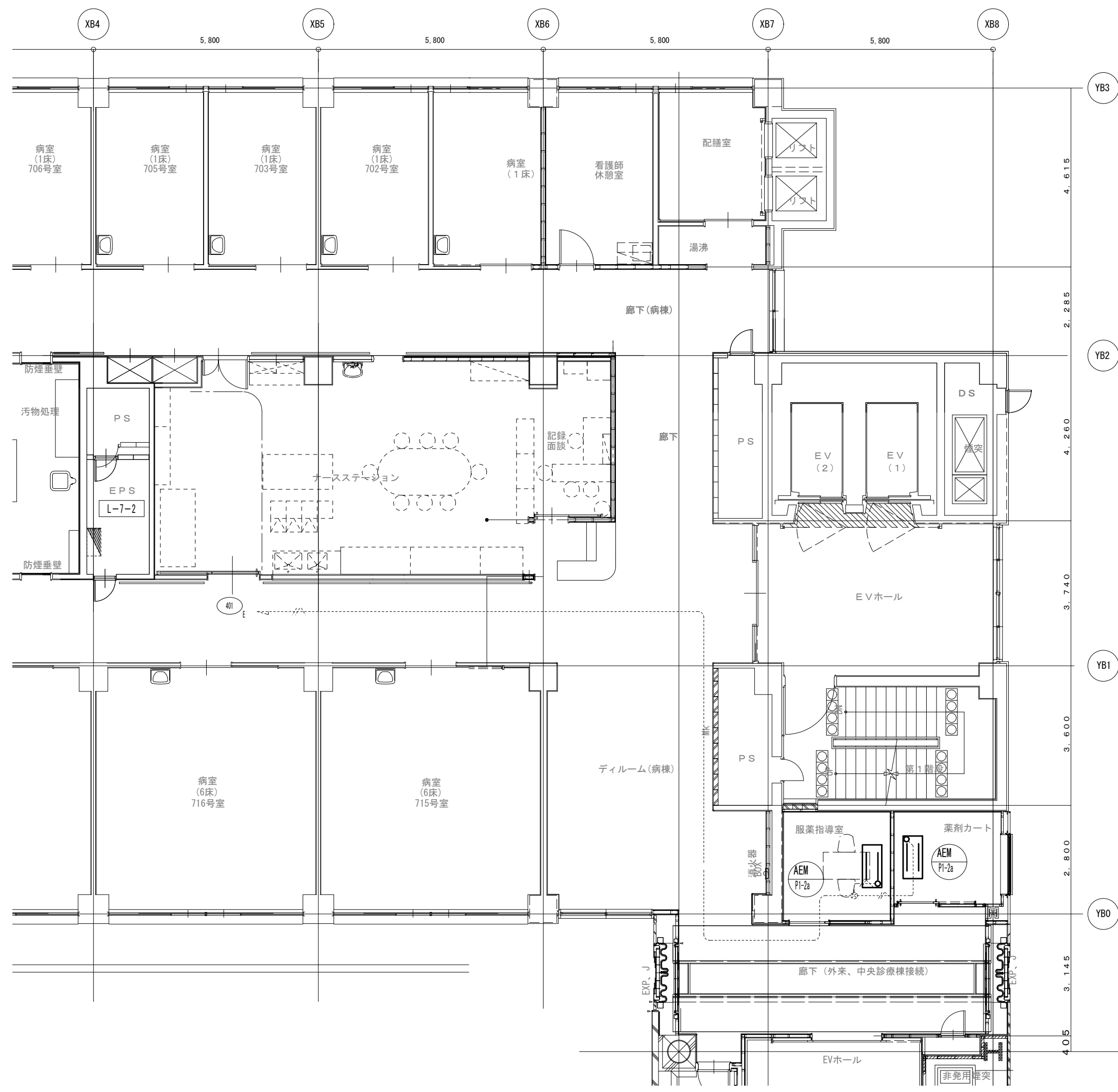


病棟6階平面図 S=1/100



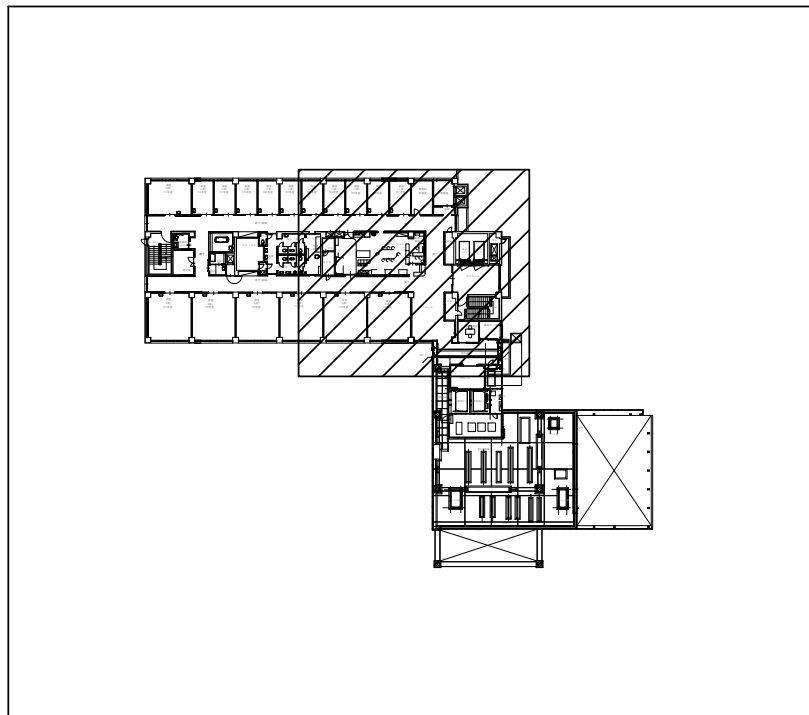
6階 キープラン





病棟 7 階平面図 S=1/100

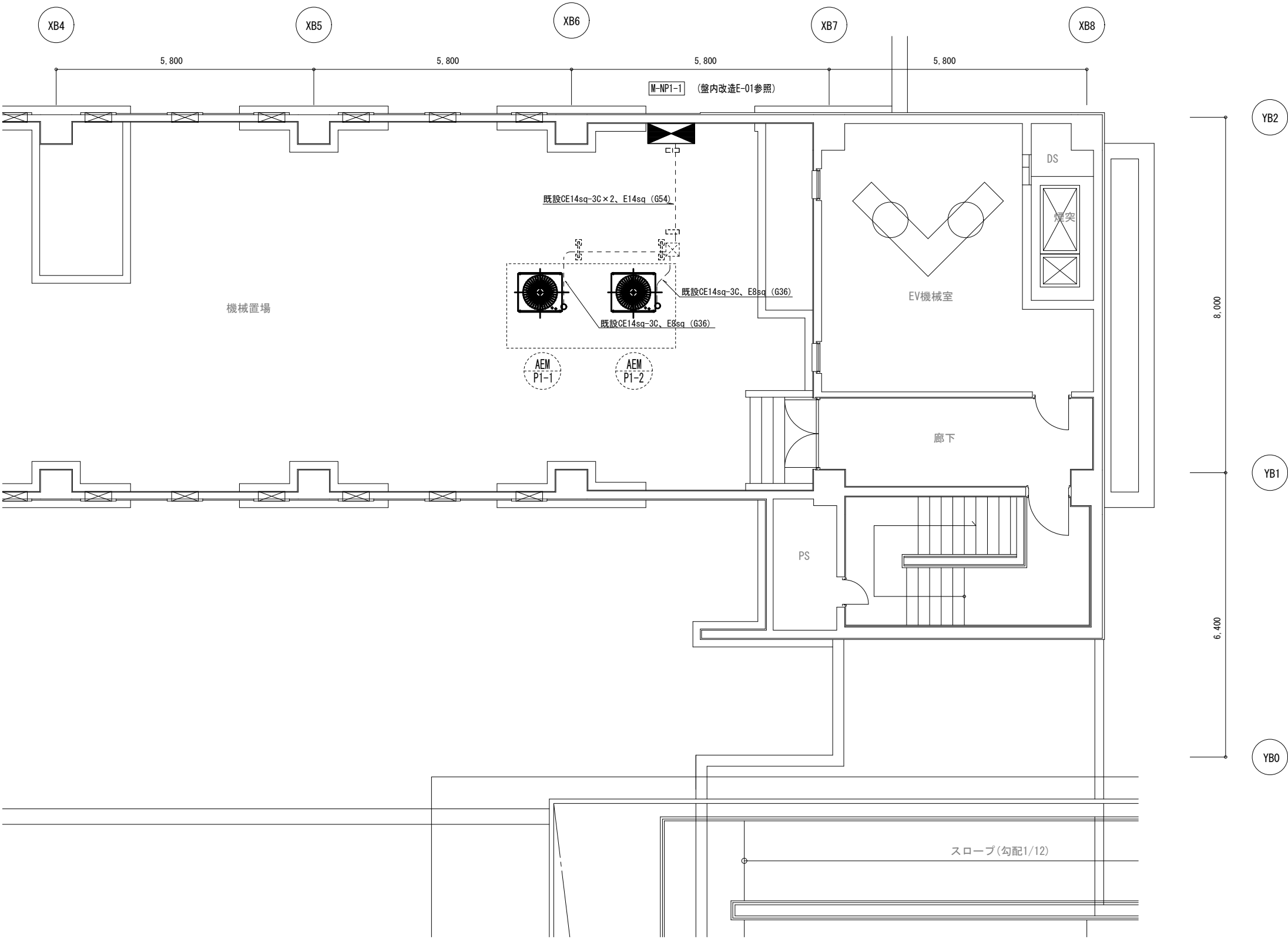
特記なき配管配線及び記号は下記による。		
	EM-EEF2.0-3C (107-A)	既設天井内パイプ残置
	空調室内機改修に伴い電源取外し再取付	
	既設フлуオロライト器具	既設天井内残置
	既設電灯分電盤	
	一般回路	



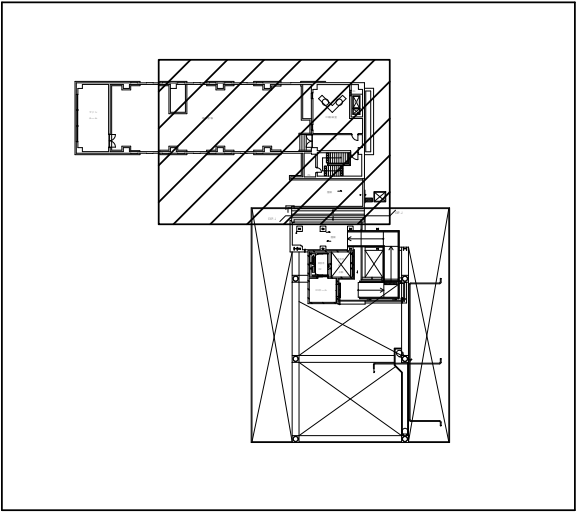
7階 キープラン



特記なき記号は下記による。	
	空調室外機改修に伴い電源取外し再取付
	既設動力盤（館内改造を示す）



病棟屋上階平面図 S=1/100



R階 キープラン



	一級建築士事務所／建築設備設計事務所 Mechanical&Electrical Engineers X.PLAN	一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号 管理建築士 川合友加里 一級建築士登録 第 370007 号 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号	承認	管理技術者	担当	作図	縮尺	1/100 (A2)	工事名称	厚生病院マルチエアコン改修工事 (3工区)	図面番号 E-12 / 12
							設計年月日	2025. 09	図面名称	病棟屋上階 動力設備 平面図	